京城日報 朝刊
發行所 京城府太平通一丁目三十一番地 株式會社京城日報社

力強くも頼母しい 首相の決意と確信

日華關係は愈よ磐石

汪主席言明

【南京十五日同盟】汪主席は十五日午後五時より公館において記者團と會見、記者團側より提出された(一)東條首相との懇談を經たる日華關係緊密化に關する所感と今後の施策如何(二)國內政治經濟力結集の抱負如何(三)戰時體制確立と重慶對策如何の三項目にわたる質問事項を中心とし、明快率直な談話を試みたが特に『東條首相との會談によつて大東亞戰爭に對する必勝不敗の決意と戰局の見通しに關し首相より明瞭なる確信が披瀝され衷心より喜びに堪へず大東亞戰爭ならびに日華兩國關係の將來は既に樂觀すべきものである』旨言明した、談話要旨次の通り

汪主席談話要旨

予は昨年十二月東京で東條首相閣下と懇談したが、その折局ならびに大東亞戰局については閣下より明快なお話があり予はその一節を今でも明瞭に記憶してゐる、この度の東條閣下の御來訪に當つては昨年と同じく戰局の見通しにつきお話があつたが、この度は以前よりさらに確信ある明瞭なお言葉をうけた、閣下が大東亞戰爭に對する必勝不敗の確信とビルマ、比島獨立についての確固たる信念をもたれてゐることを知り、非常な喜びを感じかつ敬服した次第である、大東亞戰爭以來中國は絶えず二種類の氣持に惱まされてゐた、すなはち一は中國の國力がなほ不充分なため大東亞戰に如何ほど貢獻し得るかといふことであり、その二は中國は大東亞戰に是非とも參加しなければならぬといふ已むにやまれぬ氣持であつた、しかるに中國は今日までに日本政府および國民の絶大な援助を得た、友邦日本の政府および國民はわれ〱の決心と勝利を諒解、政治、經濟軍事につき幾多の支援を行つたのである、今回はまた東條首相閣下がわざ〱來訪され、われ〱に對し確信と決意を示されたことは中國はもとより東亞全民族團結の上に好影響を與へ、戰爭完遂に多大の效果を與へたことと確信する、中國の政治、經濟力結集については、中國の參戰以來國府は地方長官會議、全國軍事會議、全國經濟會議、全國教育行政會議など幾多の重要會議を開き、精神的に國內の團結を強化し、各方面に戰爭完遂の決意を徹底せしめた、次には重慶側に對するわれ〱の態度につき少しく述べて見たい、われ〱が重慶に對する態度としては、なによりも民心把握に努め民衆がわれ〱について來るやうにすることが最も必要である、われ〱は和平達成については確信を持つて當つて來た、われ〱がかく斷言し得る事情はわれ〱と重慶側と双方の主張を見れば明瞭である、われ〱の和平運動は十三、四年以前からの一貫した主張であるが、支那事變の發生を極力防止に努め不幸にして事變が勃發したのちにおいても和平の緒をとらへてこれが實現をはからうといふのがわれ〱の主張であつた、これは決して卑怯な氣持から出たのではなく、日華兩國間にかゝる不幸な事態を惹起しなくてもよいとの氣持から出たものである、中國革命の目的は中國の獨立にあり、國父孫文先生の大亞細亞主義の目的もこの點にあつた、大東亞戰爭こそ中國の獨立を實現せしめるものである、われ〱はすでに重慶側に對する方策の如きは論ずる必要がなく、重慶側の民衆についてのみ考慮すれば足るのである、重慶側の民心がわれ〱に向いて來るならば、それによつて問題は大部分片付くのである、われわれとして、重慶民衆がこの大東亞戰爭で日本と同一戰線に立つことを心から希望するところである、しかるに重慶側の氣持は、これとは全く反對である、われ〱の和平が實現し中國の獨立が着々結實しつゝある實情を知れば必ずわれわれの側に參加して來るであらう、この點については余はむしろ樂觀的見解をとつてゐる、民心は無言の如くして知らず、これに好個の實例がある、去る三月十日の貴國陸軍記念日の演習に當り國軍および軍官學校學生も參加したが、南京の一般市民は從來においては大砲の音に、飛行機の爆音にも驚怖したが、今年の實況は全く異り數萬の民衆が附近に押しかけてこれを參觀した、これは民衆が大東亞戰爭に對する觀念と認識とを深くしたことを證明したものに外ならない、その日私も觀戰したが、往年の隣りも日華兩國の民衆が道に溢れてゐた、これはとりもなほさず大東亞戰爭により民衆が同甘共苦の精神と同生共死の決意に移つたことを物語るものである、民衆には自覺が第一であり、自覺した瞬間から力を持つものである、かゝる點から見れば、大東亞戰爭の將來も日華兩國關係の將來も頗る樂觀出來るものと信ずる

汪主席招宴席上挨拶する東條首相(於大禮堂)=電送=

國府社會事業團に寄附

【南京十五日同盟】東條首相は南京に滯在中中國の社會事業および難民救濟費として國民政府に金一封を寄附した

農民大衆を指導し 穀倉の使命達せよ

農業報國大會 總督、重ねて要望

十五日午後二時より總督府第一會議室に於る朝鮮農會主催の朝鮮農業報國大會席上小磯總督より『皇國農民道の昂揚』ほか五項目にわたつて決戰下半島農業增產の目的達成上最重要なる農業報國精神の徹底的自覺を強く要請したに對し出席地主一同を代表、全南多賀榮吉氏が『總督の懇篤なる告辭の趣旨を體し食糧增產へ邁進せん』と力強い答辭を述べたが、これに對し總督は再び起つて

ただ今列席者各位の代表を通じ農業增產の使命達成に對する熱烈なる覺悟をきゝ感謝に堪へぬ再び告辭をなす如くあるが、由來朝鮮に於る農民大衆は至つて從順である、只今代表が言はれた如く、農業施設上今後是正、推進すべき點も多々あることであらうが、これ等の點については今後よく改善努力を拂ふ考へである、併し大體に於て地主各位の指導宜しきを得、關係官民の協力適切を得れば穀倉朝鮮農業の發展は期して待つべきもののありと思ふ

と重ねて一般農民大衆の指導者たる地主層の深甚なる自覺と努力を要望した

期待に背くな 林農會長挨拶

朝鮮農會主催の農業報國大會席上における林農會長の挨拶要旨は次の通りである

新年祭にあたつて當局の格別なる御斡配により祭典に參列叶ひ全鮮の代表地主各位が打揃つて神宮に本年の豐穰を祈念されたる事は前例なき此上もなき仕合せであり意義深きものがあつたと痛感する次第である、畏くも天皇陛下に於せられましては、戰時下特に農民の大なる使命を負荷し一面戰局將來の母胎たるべき農村の上に常に有難き大御心を寄せさせ給ひ農業關係者の深く感激致して居る所である、皇國の農民たる者今こそ一切を擲ち食糧增產の成果を收め以て一日も速かに聖慮を安んじ奉るべく感恩奉謝せなければならぬ隨して不斷に自らを鞭撻激勵して私共はこの有難き大御心を常在奉參りたいと思ふ、地主各位に於かれては多年半島農事の改良發達に非常なる寄與貢獻を致され、其の結果今日穀倉朝鮮の名聲を贏ち得たことは衷心より感謝に堪へない所である、然るに穀倉朝鮮の眞價發揮を期待せらるゝ所以は未だ曾て經驗せざる所である、各位は此の光榮ある名聲の生みの親であり、育ての親であるとすれば、世の期待に背くことなく其の責任を現下の國家非常時に大いに發揮せしむると共に一大努力を拂はるへの責務を當然分擔せられなければならぬと思ふ、各位は總督閣下の御告辭を篤と拜聽せられ、御意圖の存する所を遍く十二分に鄕黨に徹底せしめて本日の感激を食糧增產の上に如實に具現せしめる樣大いに御盡瘁あらんことを切望する次第である

首相、主席挨拶交換

【南京十五日同盟】東條首相歡迎宴における東條首相挨拶、汪主席挨拶左の如し

東條首相挨拶要旨

今回私が貴國を訪問いたしたのは客年末汪主席閣下が訪日せられたるに應へるとともに本年一月九日以來汪主席閣下の指導の下に一致協力萬々と目覺しき成果を擧げつゝある貴國に敬意を表し、その機會に於て貴國の上下を擧げての貢獻なる御努力に對し深く敬意を表するものである、貴國の宣戰を契機として貴國が大東亞戰爭完遂に邁進し貢獻せられることを喜ばしく希念して止まないところである、これがため帝國は日華提攜の根本精神に則り新時代に即應する日華關係の樹立に努力してゐるのである、しかして帝國は更に今後日華關係の發展に應じて既存の諸約を根本精神に則り新時代に即應すべき日華關係の樹立に努力せんとするものである、皇軍は敵米英擊滅の根據地をも完全に撤底し、すでに必勝不敗の態勢を完備し、いよいよ活潑なる作戰を續行中である、このときに當り滿洲國は皇國と政治經濟ます〱固きを加へ、泰國また戰爭完遂に大いに協力し、ビルマも本年中には獨立の榮譽をにはんとしてある、一方歐洲においてはドイツ、イタリーを始め盟邦諸國はいよ〱戰意を昂揚着々として來るべき大攻勢を準備してゐるのである、かくの如くにして盟邦諸國が相攜へて前途に輝かしき希望を抱いて米英擊滅の一路を邁進してゐることは實に力強き限りであつて、この機會においても私は帝國がいよ〱盟邦諸國と同心の提攜を密にし、ます〱戰力を增強し米英に痛擊を加へて飽くまでも戰ひ拔き勝ち拔きもつて新しき大東亞を建設し新しき世界秩序建設に貢獻せんとするの決意をこゝに改めて闡明するものである、しかして同時に貴國が汪主席閣下を中心にいよ〱協心戮力大東亞戰爭完遂を目指して渾身の努力をいたされつゝある實情に對し重ねて感謝を表するとともにこの上とも一層の御健鬪を祈つて已まない次第である

汪主席挨拶要旨

東條總理大臣閣下には朝夕御多忙なるにかゝはらず今回特に御臨席を親しく御來光下さつたことは日華兩國關係のためまた大東亞戰爭完遂のためまことに感謝感激に堪へないところである、昨年十二月私は東京を訪問いたし閣下から大東亞戰爭の見通しにつき有益明瞭なる御話を承り、また國民政府の參戰に關する熱意と決心を開陳したところ、陛下には私どもの決意に對し激勵の聖旨を下し賜はり、多大の御援助を與へられたのであるが、これまた國民政府及び國民の衷心より感謝してゐるところである、同時に國民政府は參戰後自己の力の不十分なるを痛感し如何にすれば日本に協力出來るかを心配したのであるが、東條閣下にはその點を深く御諒察下されたのである、今年一月九日協定せられた租界還附ならびに治外法權撤廢は中國積年の宿望を達成せしめたもので、われ〱が大東亞戰爭に對しなんら貢獻するところなきにかゝはらず、日本からかくの如き絶大なる御援助をうけたことは直ちに中國人のみならず東亞の同胞の齊しく忘れ得ざるところである

東條閣下が今回遠方よりはるばる御訪ね下されたのに十分御もてなしも出來ぬが一つ喜んで頂けることがある、それは一月九日國府參戰以來大使館では重光大使、總軍では畑總軍司令官閣下から御援助と御厚意をうけ常に緊密なる連絡をとり愉快に御相談申上げ、かゝる密接なる連絡の下に國府は政治、經濟、文化など各部門において順調に發展してゐることである、さらにもう一つ喜んで頂けることは中國民衆が大東亞戰爭に對し徹底せる認識を有する實例である、先般三月十日陸軍記念日の演習に際し國府軍官學校の學生も右演習に參加させて頂いたのであつたが、當日南京市民は多數出かけて參觀したが、これら民衆の決意は未曾有のものであつた、これは中國民衆がいよ〱日華兩國の關係および大東亞戰爭の意義を十分認識するに至つたことを證明するもので、われ〱は文字通り同生共死の方針を遵進して行きたいと考へるのである

東亞における十億の民衆は東亞の偉大なる力であり、この力を團結することが必要である、しかしてこの力を團結するためには精神的要素が最も重要であつて中國が先づ信念を持ち、その信念により團結しもつて力を發揮するといふ風に私はやつて行きたいと希望してゐるのである、この意味においてわれ〱は今後ます〱全力を盡し東條閣下の御趣旨に副ひ、また大使館ならびに總軍方面の御好意に報いたいと考へてゐるのである

國府、大使館發表

【南京十五日同盟】東條首相の來華に關し南京帝國大使館報道部および國府宣傳部では十五日正午左の如き共同コムミニケを發表した

日本大使館情報部、國民政府宣傳部共同發表(十五日正午)東條內閣總理大臣は十三日南京に汪主席を訪問、主席客年末の訪日に應へると共に中國の參戰に敬意を表し、併せて對米英共同戰爭完遂に關し、中國側要路と隔意なき懇談を遂げたる後、十四日上海視察のうへ十五日歸還せり

大阪に歸着

【大阪電話】東條首相は十五日午後來阪、後宮中部軍司令官の出迎へをうけ、直ちに宿舍中之島偕行社に入つた

艦艇卅九擊沈破

第一次ソロモン海戰以來の損害

米側發表

【ワシントン(アイレス)十四日同盟】米國海軍省は米國海軍の敗戰以來相つぐ敗戰にも拘らず軍規保持の必要上といふ一點張りで殆ど自國軍の損害を發表しなかつたが、十三日に至り一九四二年八月八日すなはち第一次ソロモン海戰以後一月七日すなはちレンネル島沖の海戰に至るまでの各海戰につき公式呼稱を發表すると共に、米國民の士氣を沮喪させない程度の損害を一部發表した、發表內容次の通り

呼稱 サボ島沖海戰(八月八日、九日兩日にわたる夜間海戰)東部ソロモン群島沖海戰(八月二十三、二十五日兩日)エスペランス岬沖海戰(十月十一、十二兩日にわたる夜間海戰)サンタ・クルーズ島沖海戰(十月二十六日海空戰)ガダルカナル島沖海戰(十一月十三日乃至十五日にわたる海空戰)ルンガ岬沖海戰(十一月三十日乃至十二月一日 夜間海戰)

損害 一九四二年八月八日以降現在に至る期間にソロモン群島水域における米海軍損害は航空母艦二隻沈沒、重巡四隻沈沒、輕巡二隻沈沒、驅逐艦十三隻沈沒、その他十一隻沈沒、合計三十二隻沈沒、重巡一隻損傷、驅逐艦三隻損傷計五隻損傷、未だ基地に歸還せず喪失と確認されるもの驅逐艦一隻、潛水艦一隻、計二隻、船舶喪失は十五隻、大破四隻

決戰議會を顧る 6

"徵兵"に一億の期待 質問、嘗てなき眞劍さ

今議會での朝鮮關係議案は豫算のほかに七法律案があり中にも兵役法改正の如き半島統理史上劃期的なる重要法案を含んでゐるだけに、朝鮮に對する質問は兩院にも熱心であり、內容的にも深くまた質問の態度も際てなき眞劍さがあつた、質問の對象となつたものは兵役法實施に對する準備、治安、教育、食糧、地下資源、電力の統制、私鐵行政、內外地運營の強化などであるがその質問應答の中には機密を要するもの多く、從つて速記停止或は秘密會が度々あつた、以下事項別に重要な質疑應答をあげて見よう

兵役法關係

支那事變以來澎湃として起つた內鮮一體の機運と大東亞戰の勃發を契機として半島統治後に盛り上る赤誠に應へて半島同胞が多年念願してゐた徵兵制度の實施に對しては衆貴兩院とも何ら異論のある筈はなく、双手を擧げて歡迎した、兵役法關係で最も多くの質問を行つたのは金子定一氏(岩手)である、同氏は兵役法を朝鮮同胞に實施しようとする今日の改正案は非常な國家の慶事で朝鮮同胞にとつても大きな喜悅であると兼してゐる、兵役法の基底をなすものは、絶大なる忠君愛國心であるが、この點については當局の說明により非常に安心してゐると述べ『非常な國家の慶事』といふ言葉は金子氏一人のものだけではなく、全議會人の心境を率直に吐露したものといふべく、徵兵制實施に對する一億國民の期待と信賴とが如何に大なるものであるかが窺はれる、質問の大部分は同法施行に對し政府は萬遺憾なき準備をしてゐるかどうかの點に注がれ、國語普及の狀況、戶籍の整備その他の關聯事項などが議題となつた

衆議院の中井川浩氏(茨城)は

國語を理解しない者が徵兵されれば教育訓練の上に或は統帥指揮の上に困難を來たしはせぬか

と當然の質問を發したが、これに對し木村陸軍次官は

入隊前成べく國語を理解し得るやう教育する方針で朝鮮においても着々この準備を進めてゐる、また教育の程度を考慮し當初は徵集率を低くし教育普及と相俟つて漸次高めて行く考へであるから戰力低下を來たし國防上缺陷を生ずることはないと確信する

と、ハツキリ答辯してゐる、なほ同委員會で兵役法の實施が本年八月一日からであることならびに海軍においても半島同胞の採用を研究中である旨が陸海軍側の答辯で明かになつたが、更にこのほか在內地及び在滿半島同胞に對する徵兵實施の方法、鮮內における戶籍の整備などの多岐に亘り事務的事項に關して質疑があつた

朝鮮の治安狀況

內鮮一體化といふ言葉でさへ陳腐な、いはば過去の言葉にならうとしてゐる際、現下の治安狀況如何の質問は些か時代ばなれの感がないではないが、兵役法の實施と關聯して半島の治安はよくいつてゐるかとの一應の疑ひを持つのは無理からぬことともいへよう、例へば南鐵太郎氏(兵庫)は

朝鮮の統治の進展に伴つて心配してゐた諸種の問題も除去され思想の點も甚だよくなつたと聞いてゐる、形の上から見ても志願兵制から徵兵制へと進んでゐるがしかし實際の狀況はどうか

との質問を發してゐる、これに對して水田財務局長が韓國併合以來卅餘年に及ぶ最近までの狀況について說明を行ひ、特に

支那事變から大東亞戰爭への過程に於て非常に好轉し以前とは比較にならん程のものとなつた

と明言し、たゞ『最近においては米英、重慶』或は

共產黨の謀略宣傳が嚴重な警戒を潛つて侵入せんとしてゐるのは決して油斷は出來ない

と附言したのは戰時下戒心を要するところであらう

連絡強化の問題

內外地連絡の強化は昨年十一月東亞共榮圏建設を目標とする大東亞省の新設とこれに附隨する拓務省の廢止に伴つて實現したのであるが、この問題について質問があつたのはいふまでもない、南鐵太郎氏の質問に對し森山法制局長官は

樺太の場合と異つて朝鮮、臺灣は內地編入ではなく、兩地では依然として總督が綜合行政を行つてをり、單に拓務大臣の所管が內務大臣の所管に移されたに過ぎない、殊に最近の時局の要請により各種の行政において內外地を一體として運營しなければならない事項が顯著となつたので、かゝる事項については內地の大臣が監督權を持つことゝしその範圍は勅令で定められてゐる、監督權の及ばない範圍は大體司法行政に關するもの厚生省及び內務省所管のものである、しかし監督權といつても指揮權を持たず、たゞ指示權が認められ監督上必要な限度において指示が出來る程度となつてゐる

とその內容について簡單明瞭に說明した、連絡強化の問題は法制上では昨年決定されたとはいへ、これを具體的な內鮮間の行がかりの上から見れば、從來の內鮮兩當局間の折衝に現れた慣習を法制化したにすぎないことはいふまでもない、從つて從來の議會の質疑に現れたこの種の連絡強化に關する論議は決して少くはない、すでに大正の半ば頃から現れ、第七十九通常議會でも相當論議が出たことがある、法規の統一、司法行政の一元化などについても多年論議の種となつてゐる、尚かゝる論議は同じ外地たる臺灣に關しては殆ど現れないが、之は法制局長官の次の答辯によつても明かであらう

臺灣と朝鮮とは餘程趣きを異にしてをり、內地の法律は成べく臺灣で施行するやうにしてゐるから、その意味においては法規としては內地、臺灣が一元化されてゐるものが多いのであるが朝鮮はこれと違つて內地の法律は朝鮮には餘り施行されてゐない

決戰的性格を發揮 早くも細目案決定

鮮滿連絡會議分科會

鮮滿の紐帶を強化すべく異常な關心の下に開催された第四回鮮滿連絡會議第一日、十五日午前に引つゞき午後の各分科會は、會議を通じ決戰的性格を示して剩すところなく、早くも一日目において多くの具體的諸問題について根本的ならびに多岐に亘る細目案の決定をみて、その論議も多く網羅させた基礎物資の交易關係を決定する第一分科會の終了まで休會する議案交通部門の第三分科會を除いた二分科會は次の如き經過、いづれも鮮滿兩地提出協議事項の審議を終つて大半を決定、一部を二日に保留、繼續審議するのみとなつた

滿洲の期待物資 輸出承認 第一分科會

第一分科會(物資關係)は第二會議室に上滿洲交易局長主査となり午後一時開會、滿洲側提出の鮮滿交易計畫に基く對鮮滿洲輸出入計畫につき檢討審議し、鑛鉄、石炭、飼料、木材、生活必需品等全品目に亘り交易品目別に數量、單價を相互に論議した、朝鮮としては滿洲側の期待物資についても出來るだけ餘力のあるものは勿論、相當の犧牲においても輸出することを承認したほか、相互が決戰生產確保上必要にして有效適切なる交易關係の一部保留繼越となつたほか大體決定をみた、なほ農林關係物資、特に穀類等その他本會議以外により既定計畫による交易決定のものも改めて再確認し、これが完全なる計畫遂行を期することに決定、午後五時廿分散會した

周波數問題 朝鮮側强硬 第二分科會

第二分科會(電力關係)は角永電氣第一課長主査代理となり第三會議室に午後一時開會

一、朝鮮電力國家管理に伴ふ鴨綠江水力の措置に關する件
二、雲峰及び義州發電所の工事施行許可に關する件
三、雲峰堰堤の滿水面標高決定及び水沒地處理に關する件
四、鴨綠江水力の資材配給に關する件
(以上朝鮮側提出)
一、鴨綠江水力發電の運用方式決定の件
二、鴨綠江及び圖們江水利における發電所周波數に關する件
三、水豐發電力の消化に關する件
(以上滿洲側提出)

の協議事項につき審議した、相互ともに共同開發の精神において圓滿に終始し、資材、資金、統制政策等双方における政策に協力することを決定したが、周波數問題については朝鮮側は强硬態度をとり、結果適當なる機會において六〇サイクルは不變更なる旨の宣言するものとみられる、工事許可、水理處理は十六日滿洲その他關係當事者を入れて分科會を續行審議することになり午後四時四十五分散會した

消息

◇上原傳作氏(朝鮮鑛業部長)十六日夜行にて咸興へ、十九日歸城の豫定
◇湯村辰二郎氏(朝鮮米穀制社長)十六日平壤へ、十八日歸任の豫定
◇小賀野滿藏氏(同副社長)十六日全北、慶南へ出張、廿日歸任の豫定
◇岡倫哲郎氏(朝鮮商銀社長)十五日忠南へ出張、十七日歸城
◇飛鳥栄氏(飛鳥組社長)十五日『あかつき』で入城、半島ホテルへ
◇川島浪速氏(明治同盟顧問)同上
◇永里鍊藏氏(日本軍需京城支社長)同上
◇岡崎壽助氏(滿洲電電總裁)十五日『のぞみ』で入城半島ホテルへ

定期叙位

【東京電話】畏き邊りでは元文相、臨時教育會議總裁松浦鎭次郎氏を正二位に敍せられたほか文官、蒙疆官七十名に對し十五日定期叙位の御沙汰あらせられた

神經痛、中風で 御難儀の方 ハガキ下さい 無代送呈
試藥 イタム。ハレル。シビレル。スヂツリ が爽かに輕快に即…
病魔警察を拔き鮮病の病根を除くすれば良快に輕く…
所でお惱みの方は(ハガキ下さい)…無代で送つて差上げます。
藥價 廿四日分 送料共 金五円五拾錢
大阪市天王寺區石ケ辻町 いぬねこや本店 庄村茂信 振替大阪八一八六五番

報東婦人 四月號 教養とグラフ
衣・食・住の悩ひの方向を示す ☆協同生活への新構想☆
賀陽宮妃殿下御影 王殿下御影
南方飛翔記(東田中尉) 要情の言葉 季節の覺書 花に現れた女性精神 隣組防空 山本有三氏の子供文庫 上衣の裁ち方母と子の服お手製の服 春の子供の錄成服
定價一圓 〒2錢 發行所 東京 社(振替東京二五七〇番)

第一書房 今月の新刊
宮本正尊著 帝大教授 佛教學の根本問題第一 根本中と空 價七・五〇 送三〇 佛教の本質を究明し更にその大東亞的地位を確立する大著出づ!!
山口等澍著 日本哲學概論 價三・〇〇 送二〇 現代の生ける日本的哲學的思惟に基いて書かれた新哲學論。神代に源を發して西洋超克までを展開す。
ジエス・ステユアート 岡本成溪譯 長篇農民小說 土に生きるもの 價二・三〇 送二〇 物資王國を誇るアメリカにこんな農民生活がある。迸しき長篇!!原名「天國の樹」
ダントルコール 小林太市郎譯註 支那陶瓷見聞錄 價三・五〇 送二〇 支那陶瓷唯一の西洋人の手に成る文獻として、亦東洋文化が西洋に與へた影響を語る稀有の記錄である!!
中山省三郎編 國民詩 第二輯 價二・〇〇 送一五 國民すべてが高らかに唱し得られる書きおろし詩集!!全詩壇の協力によつて第二輯愈々刊行される!! 近日發賣!!
東京 麴町區三番町 振替東京 六四二二三

擊ちてし止まん わが兵隊の生命をかけた傑作小說陣
上田廣著 遺體 (一・八〇)
大內直通著 肉體の戰史 上中下
柴田賢次郎著 洞庭湖
池田亨著 デルタ 夕
日比野士朗著 風の友 上下
安田貞雄著 戰友 記
佐藤觀次郎著 泥に 四
長井壽助著 淮河 季
山本和夫著 南京の 上下
竹森一男著 黑龍江 城
佳田恭平著 津浦線 江
堺誠一郎著 曠野の想 錄
里村欣三著 兵流 像
小倉龍男著 海の記 道
玉井政雄著 兵隊の花 錄
各冊 一・五〇 〒・一五
小說長篇書きおろし
佐藤元貞著 日本の方向 一・五〇
馬淵大佐 北洋 一・〇〇
保科中佐他 祖國を護る人々 二・〇〇
海軍報道部 海戰の精神 一・五〇
小中大佐 古永少佐
室生犀星 木洩日 2.00
沙和宋一 民論こよみ 1.60
荒木巍 氷雪期 1.90
神田錦町一丁目 六藝社 振替東京三〇一八六

佐野常民傳 本間樂寬著 最新刊
=海軍の先覺・日本赤十字社の父=
佐野常民伯の一生は實に純忠至誠、滅私奉公に一貫した苦鬪力行の生涯であつた。その事蹟は帝國海軍の建設、日本赤十字社の創立、殖產の建設、博覽會の開催、日本美術の擁護等々枚擧に暇がない。その建設創業の才は我國力の增强、文化向上に資するところ頗る大であつたが、今迄に世に知られること僅りに少ない。著者はこゝに伯の全貌を描き、歷史的考證に基いて幕末、明治に亘る一時代史として讀める興味深い新形式の傳記である。
B6 上製 三八六頁 價一・七〇 〒二一
文部省推薦 草鞋村長 鎌田三之助翁 同著者による好評書
時代社 東京 牛込區市谷町四十三番地 振替東京一六四六番

豫約募集 大本營海軍報道部後援
少國民 海洋文庫 全廿七卷
責任編纂 海軍少將 日暮豐年(大日本海洋少年團) 須川邦彥(東京高等商船學校長) 加藤武雄(日本少國民文化協會文學部長)
現下要請の海洋思想普及の爲め海軍省の御指導の下に各專門家に執筆を委囑して海に關する總ての知識を系統的に科學的正確さを以て而かも興味深く記述された完璧なる海洋文庫!
◎四月中旬より以後毎月一卷づつ刊行の豫定
第一卷 海洋日本 海軍少將 須川邦彥
第二卷 帝國の海軍 海軍中佐 松本喜一
第三卷 輝く海軍航空隊 海軍少將 岩本匠
第四卷 日本の海運 遞信技師 上野喜一郎
第五卷 日本の水產 理學博士 寺尾新
B列6判 約三〇〇頁 各冊定價一・五〇 送料各册〇・二〇
內容見本進呈(其の他內容說明書參照)
童話春秋社 東京市日本橋區通三ノ五 振替東京九二九一番

大阪屋號書店・新刊
中島幸三郎著 歷史小說 清朝末期 B6判・四四〇頁 金二・五〇 送二四
阿片戰爭を轉期として、太平天國の亂、日清戰爭、義和團事件にいたる五十餘年の悲痛きはまりない時代相を背景として、そのなかに生れ數奇なる運命に殉死する一清朝女の生涯を主材に、清朝崩壞期に於ける近代支那の政治、社會、民族を史實と未發表の資料に基いて描破した野心作。
柯政和著 中國の社會風景 B6判・三四〇頁 金二・〇〇 送二四
中國の社會生活に關する文獻は既に數多く紹介されてゐるが、中國人の立場から觀察して公平に忠實に描いたものは極めて少ない。本書は中國人たる著者が己れの生活を透してまだ日本に紹介されてゐないものを選び、生活の延長とも云ふべき支那の社會生活を剋明に描き出してゐる。
橋川浚譯編 徐文長物語 B6判・二三〇頁 金一・五〇 送二〇
支那の明朝の學者・徐文長は生涯奇行多く、恰も我が曾呂利新左衛門や一休和尚に似て民間に親しまれ全國に其逸事が傳つてゐる。本書は徐文長故事その他より譯出したもので頗る軌あり、ユーモアあり凡そ笑ひの少ない現代にとつて、おほらかな笑ひと諧謔に充ちた讀物が期待されるのは本書であらう。卷末に原文添付。
東京日本橋吳服橋 振替東京一三七五番 目錄贈呈

社説 東條首相の南京訪問

十五日情報局の發表によれば東條首相は去る十二日東京發、南京を訪問、十五日歸朝した。我が政府首班者が現職のまゝ外國を訪問したことは我國外交史上最初のことに屬し、先年若槻男がロンドン軍縮會議に首席全權として派遣したのは總理大臣を辭任後の事であり、又昨年平沼男が南京を訪問したのも一國の宰相としての資格においてゞなかつた。この意味でも今回の東條首相の南京訪問は正に歴史的事實ともいふべきであつてその意義の絶大なるべきは言を俟たない。東條首相渡支の目的は情報局發表の如く『汪國民政府主席並行政院々長汪兆銘に敬意を表すると共に、中華民國の米英に對する宣戰に敬意を表し且つ共同戰爭完遂の方策に關し國民政府首腦者と隔意なき懇談を遂げ、併せて出先諸機關の視察を行ふため』であるが、特に我等が、その意義を重大視する所以は『共同戰爭完遂の方策に關し、國民政府首腦者と隔意なき懇談を遂げた』點にある。しかも折も折、日華兩國間に帝國の在華專管租界返還に關する細目取極めの調印が行はれたことはその政治的意義の一層深きものあるを痛感するのである。しかし東條首相の所謂南京政府との懇談の目的がかゝる問題にあつたのでないことは勿論であつて今や同生共死、一あつて二なき大東亞戰爭 共同目的 完遂のため相共に携へて邁進しつゝある日華兩國の將來にわたる根本的方策の懇談にあつたとは容易に想像し得るところである。しかもこの日華兩巨頭會談がそこに何等の障礙、一片の喰ひ足りなさも殘さず、釋然として、極めて有効的に行はれ、これによつて日華兩國が愈よ相互の信賴と理解を深めて、文字通り共生同死の境地に生きぬかん決意を固めたであらうことを固く信ずるものである。かくて昨秋汪主席の來朝によつて不拔の基礎の上に立つた日華の親善友好關係は東條首相の南京訪問によりここに完全なる境域に達したといふべく、ともすれば日華の血盟關係に水を注がんとする米英並にこれを支援する米英陣營に痛烈なる一打を放つたものとして我等の心から力強く感ずるところである。

專管租界返還の英斷

帝國政府は來る卅日の國民政府南京還都記念日を期して、我が在華專管租界を國民政府へ還附することに決定し、十四日南京において日華兩國間にその實施細目取極め並に關係事項の調印を了した。去る一月九日帝國政府は國府參戰と同時に在華租界の返還を治外法權の撤廢と共に宣言したのであるが、その條約締結以來僅か二ケ月餘にして實施の段取に至つたことは盟友中國へ寄せる深厚にして、且つ誠意あるわが友情の表徴として齎しこれより大なる贈物はなくその意義の極めて大なるべきこと言を俟たない。今回帝國政府が國府に返還すべき專管租界は杭州、蘇州、漢口、沙州、天津、廈門及び重慶の八ケ所でこのうち重慶並に沙州を除く六專管租界は、悉く我が占領地域內に在り、しかもこれらはいづれも明治卅年乃至卅三年に清國との間に約定せられたもので爾來四十數年、帝國が官民の苦心慘憺たる經營により道路、溝渠、下水、堤防など一切の公共施設を完備したものであるが、今回これらの租界內の公共施設も一切無償移讓することゝなつたことは帝國として實に感慨無量なものがあり、その意義また極めて大なるものがあるのである。即ち帝國今回の英斷的措置は去る一月十二日蔣政權に對し米英が狼狽の極、發行せる租界還附宣言の空手形とは本質的に雲泥の相違があるわけであつて帝國の心からなる中國に對する誠意を裏書きして餘りあるものであらう。さらに帝國政府はさきに國府の參戰に際して中外に發表せる聲明に於いて、中國の自主獨立と國府の政治力發揮を基幹とする新中國の速かにして堅實なる建設を希念、中國建設のため凡ゆる好意的措置に出づべきことを約したが、帝國はこれを單なる口頭約に終らしめず、敵產工場の返還を初め、過般の聯銀への信用供與、清鄉地區內における物資移動制限の緩和、その他政治、經濟上の諸種の措置において早くも具體的な實行をなしつゝあるのであるが、就中今回の租界返還の措置は我が最大の誓約を完全に履行せるものであつて、正に我が道義外交の典型的なる具現といふべきであらう。

醇乎たる日本人へ

米英思想の殘滓一掃

本堂情報課長放送要旨

總督府情報課長本堂情報課長は『醜敵を刈れ』と題し十五日午後七時半から京城中央放送局から全鮮に向け放送したが、その放送要旨は次の通り

日露戰爭に於て私どもの父祖が國運に乘るかそるかの一大聖戰を行ひ、曠古の大勝を博して、今日の皇國日本の基礎を築いたが、當時を偲ぶ第三十八回陸軍記念日を先日迎へて、私どもは大東亞戰爭下に於て誠に感慨深く感じ、新たなる決意と覺悟を以て頑張り勝拔かうといふ決意を一段深くした

最近聞いた話であるが、內地の某工場に敵米英の捕虜が勞務に服してゐた際、その捕虜の一人が日本人の工員に對し『濟まぬが金を少し借して貰ひ度い』と冗談をいつたさうだ。その際工員は『いや君に金を借しても君から返して貰ふことが出來ぬから借さぬ』といつたら捕虜のいふには『いや今に本國から軍隊がやつて來るから、その際に必ず返すよ』といつて笑つたといふことである。この問答を聞いてゐた第三の人が非常に憤慨したさうだ。おめ〳〵捕虜になり日本に送られ戰時下貴重なる日本の衣食住を給せられ、正當に遇せられながらその感謝することなく、且つ自國の艦隊が潰滅しつゝあるにも拘らず、今なほ本國の艦隊が攻め入るであらうといふことを固く信じてゐる彼等米英の國民の太さと不敵の根性に對する憤激である

今一つは捕虜のそのやうな言葉を冗談と聞き流した工員の氣風の低調さに對する憤りである。お人好しにも程がある。そんな時に秋霜烈日の態度で臨むべきである。日本人である限り總て同感であらうと思ふ

我々は大東亞戰爭以來米英擊滅を唱へ、米英思想の排擊を叫んで來てゐる。我等は醇乎たる日本人となるにはかゝる米英的思想それはユダヤ思想であるが、これを徹底的に一洗せねばならぬ、所謂心中の賊を打たねばなりませぬ、心の『みそぎはらひ』をするのである

米英はアングロサクソン以外に民族無しとする獨善無比の勝手のやり方をして來た、かかる不遜により造られた世界態度と世界地理とが遂に大東亞戰爭以來皇國日本により一大改訂を行はれつゝあり、數世紀に亘る彼らの屈服と不義と獨善が崩壊し、彼らの蒔いた暴の種の結果を自ら刈り取らねばならぬ様になつた事は當然の事とはいひ乍ら、東亞十億の喜びでなくて何であらうか、以上の如く米英は正義の國、平和の國、上品の國と稱へ來つたと謂ふ事は如何に米英多年に亘る思想工作の根強く、恐るべきものであるかを示すものである。米英の正體がその正反對である事は歷史上は勿論現在に於ても幾多の事例は枚擧に遑ない

英國の阿片戰爭以來支那を屬國植民地にしたあの鐵面皮なやり方、印度人を塗炭の苦しみに陷れたやり方、南方諸國の搾取、米國の黑人に對する處置、フィリッピン併合の仕方、更にわが日本に對する排日侮日の非道なやり方特にワシントン條約以來の日本に對する壓迫政策が如何に深刻であつたか、殊に大東亞戰爭前後のやり方は天人倶に許さぬところである。彼等は戰線において非道を行ひ、又在留邦人を虐待しつゝあることは最近の新聞にある通りである

東洋の盟主として、彼らの東亞侵略を喰ひ止めた唯一の勢力である我が日本帝國に對しても、この點他の東洋人と際り無く、侮蔑と輕侮の觀念を有して居た事は同樣である

米國やカナダに於ける邦人排斥が當時我が國民の憤りを沸かせたのは忘るゝとの出來ぬ事實であり、この考へ方は更に改められぬのみならず大東亞戰爭下に於ては著しくなつたのである

例へばハルゼー南太平洋水域聯合軍司令官はこんな事をいつてゐる『日本人と名附けられる獸類に對しては、支那或ひは太平洋の凡ゆる方面よりの攻擊可能である。日本人は決して超人的存在にあらずその低劣なる事、猿にも比すべし彼らは猿や獸類の如き本能の持主といふべきなり』と實に聞くに堪へぬ雜言である。而もこれが現役の海軍大將のいひ草である。これ等に對し我方としてはチャンチャラ可笑しいと感ずるが抽象は獲物である。彼らは大統領首相以下國民に至るまで強い敵愾心を有して居るのである。しからば我々國民の氣魄と氣概は如何であるか、朝鮮內の樣子をふり返つて若干の事を附言し度い。支那事變勃發以來更に大東亞戰下愛國の熱誠のがあるのは喜ぶべきである。然し國運に乘るかそるかの大戰下に於ては今一段の氣魄と氣概が必要である。第一に、少數であらうが今尙戰爭を知らないやうな無關心者が居るらしい

戰意の向上見るべきも

かゝる太平の逸民は世界何處の國にも存しないのであります。皇國の有難さに感謝すべく、速やかに戰爭認識を持たせるやう指導者に於て指導を加へねばならない、その二は戰爭を知つて居るが、これを身近に感ぜず宛かも他人事のやうに感じて居る向はないでありませうか、言ふ迄もなく戰つて居るのは日本全國民で、半島二千四百萬同胞、今こそ熱鐵一丸、東亞侵略の

宿敵擊滅の爲

皇民的氣魄の下に總力を擧げて聖戰の戰を續けねばならぬ事はわかりきつた事である、去して昭和十九年度徵兵實施を控へて皇民錬成の最中ではないか、其の三は、朝鮮に於て多年米英人に依り教會、學校、病院など所謂文化施設の下に植付けられた米英思想を拂拭してあるかどうか、之が殘滓を完全に一掃する事に努める事が各人の義務である、その四は、最近の戰局の檢討に付消極觀測したり、米英の反擊反攻を內心恐怖して居る者はないか、それら敵の思想戰の虜となつたと言ひ得べく斷然その存在を許されない、其の五は、生活と戰爭を別のものゝ如く考へ不平不滿を言つたり、闇行爲を行つたりする者は絶無であらうか吾人の生活こそ敵との戰であることをしつかり認識して戰ひたい以上の如くお互ひ氣持と氣概を合せて人類の敵米英に對し、彼らの蒔いた暴の種の結果を刈り取らせるべく、今ここで總力をあげ、今日も明日も明後日も、今年も來年も戰ひ拔き、頑張り拔き『擊ちてし止まむ』事を誓ひ度いものである

生鮮食糧の需給

價格操作の檢討必要

生鮮食料品需給狀況調査第二班として慶南方面を視察し、このほど歸城した田村朝鮮食糧營團理事は視察の結果について左の如く語る

主として慶南密陽、金海、蔚山三郡管下の各部落農家を視察したが食糧の需給は思つたより苦しい狀態にある、旱害で植付不能のものもあり、また供出した後の自家保有米を食ひ過ごして困つてゐる農家もある、併し戰時意識は部落の隅々にまで徹底してゐるので其の點心強さを感じた、農民の一人々々がからし雨はず、たゞ默々として忍從、旱害を克服しつゝ端境期を乘切る覺悟を固めてゐるので頼母しく感じた、どの部落でも總力聯盟の下部組織體が中心となつて國語普及等錬成を熱心に行つてをりそれが戰時意識の昂揚に非常に役立つてゐる、鮮魚や蔬菜の需給は非常に窮屈であるが、これを緩和するためには價格操作を檢討する必要があらう、特に鮮魚は內地と朝鮮の價格差や運賃等を研究して是正する必要がある、蔬菜類は現下の輸送難に制約されて需給の圓滑を缺くので、今後は都市を中心とした增產を行ふ必要があるが、これは米麥などの主要作物と睨み合して貸和しないやうな增產方策をとらねばならぬ、蔬菜果實類の增產については本府當局はじめ各道當局も自給自足體制の確立に努めてゐるので從來の需給難も今春から漸次緩和されよう、いづれ視察の結果を取まとめて近く本府へ意見書を提出するつもりだ

朝鮮無煙炭燃燒部を新設

朝鮮無煙炭の家庭用普及に積極的に乘出すため、朝鮮無煙炭會社ではこのほど同社に燃燒部を新設し佐瀬武雄氏が部長に就任して一般家庭用並に工場ボイラーなど無煙炭の完全燃燒法について積極的な指導を行ふことになつた

計畫造船第一船

群山で試運轉擧行

十七年度木造船計畫造船は着々工事進捗し、月末の竣工期をあと二週間に控へ全力を舉げて敢鬪を展開してゐるが、過去半年餘にわたる血みどろの努力が酬いられいよ〳〵來る廿日午後三時からその第一船が群山造船鐵工所において華々しく水上試運轉を行ふこととなつた、ここに今年度木造船建造計畫の第一船が見事竣工し、これに相ついで各地とも續々完成を見るはずであるが遞信局ではこの晴の第一船竣工を機會に全新造船の幸先を祝ふとゝもに建造に挺身せる人々に感謝と激勵を贈るため石田遞信局長或は西田海事課長が特に試運轉式に臨席のはずである

朝鮮油槽船會社

認可次第創立總會

【釜山電話】要務打合せのため東上中の楔木朝郵社長は十五日特急『あかつき』で歸釜したが、機上で次の如く語つた

船舶運營會の業務は漸く軌道に乘つて來たが多岐多端に亘る業務で相當繁雜を極めるので、これが運營に萬全を期するため運航實務の中心機關として運航實務社四十七社を五班に分ち、各社から職員を派遣し所屬船舶の運航に當ることになつた、第一班は日本郵船中心に關郵、西日本などで十三社より成り、東京において班開始式を擧行し十五日から業務を開始した、船舶運營に關する命令、指定區などは依然も運營會が擔當することは從前方針通り少しも變らない、朝鮮油槽株式會社は發起人總會で資本金も四百萬圓に決定し認可申請中で近日中に許可のあり次第創立總會を開く筈である

輕金屬工業の癌

勞務者の向上叫ばる

輕金屬統制會朝鮮支部ではさる十三日總督府に本年度工場の代表者を招集、十八年度の生產計畫遂行狀況および計畫遂行について懇談したが、生產增强上の隘路となつてゐる點につき種々檢討を遂げた結果、生產增强の隘路打開のため最も強烈に要望された點は勞務充足と輸送力の強化で特に勞務者の素質の低位は移動率の大なることと併せて增產上の一大癌となつてゐるので關係方面の注意を喚起した、しかしてこれについては各社とも獨身者の訓練と定着策が考慮されてはゐるが今一段と強度の組織的訓練施設が要望されてゐる、その他にもスピンドル油、圓筒油グリンカー燒成用有煙炭、良質電極、補強用資材等の確保が要望された、これらについては輕金屬が超重點產業の一たるに鑑み總督府としても極力斡旋確保に努力することを約し來る四月下旬ごろに輸送關係の鐵道、遞信兩當局も參加して具體的協議を行ふことになつた

兩研究所官制

公布即日實施

【東京電話】南方文化建設に突進する根幹的な綜合調査機關として台北帝大に新設される南方人文研究所ならびに南方資源科學研究所の官制が十五日の官報で公布され即日發足の運びとなつた、これは台北帝大附屬として南方圈の諸資源研究を進めてゐる熱帶醫學研究所を併せてわが文化南進の先驅ともいふべく熱帶文化研究の國家機關としては初めての綜合研究所だけにその成果には大きな期待がかけられてゐる、南方人文研究所の組織は第一部、第二部、第三部よりなり第一部では政治、法制、經濟、華僑などの政經關係、第二部では宗教、教育、言語、風俗、宗教など文化、民族關係の研究調査に當り、複雜多岐に亘る南方諸地域のいろ〳〵の問題にあらゆる角度から檢討を加へ、わが南進政策の指針を作り上げるものである、また南方資源科學研究所は南方天然資源を發掘、改良、利用する綜合的な科學調査研究を行ふもので第一部、第二部、實驗所、農務の四部門に分れ第一部では農林作物、家畜の改良增產、熱帶地方に適應するやう品種の改良などの研究を行ふが、まづ當面緊急の研究調査を行ふ、第二部では農村資源の加工製造及び合成製造の醱酵化學的研究、實驗所は現地に於ける有用植物の栽培育成狀態やその他の生育條件の調査等實地について研究を行ふ

朝鮮送電總會

朝鮮送電では十五日午前十一時同社に臨時總會を開き常務取締役佐多[illegible]門氏ならびに取締役武者錬三氏の辭任を承認し、新たに高野源治氏、武者英二氏をそれぞれ取締役に選任、ついで同社未拂込金徵收の件について協議したが、一株につき二十五圓宛總額七百五十萬圓を徵收することに決定、徵收期日は未定である

半島蠶糸業整備

半島は內地情勢に即應

半島における蠶糸業の整備は蠶種製造業を第一段階として着手され次いで製絲業についてもこれを行ふべく製絲統制會社を中心に一應の整備案を樹立してゐたが、その後內地における製絲業の整備が飛躍的に進展、單一合同會社の設立にまで立至つたので朝鮮としても適當的整備は不可能となり一應、內地情勢の推移を見極めた上これに即應し且つ朝鮮の特殊事情を加味した整備案を樹立する必要があり、十七年度においては現狀のまゝ推移することとなる模樣である

半島における蠶糸業の整備は蠶種組合長會議を開催、右調査報告案を中心に協議し、最後的決定を見ることになつてゐる

電源は豊富

久保田豐氏談

【福岡電話】日窒海南鑛業社長久保田豐氏は約三ケ月にわたり海南島における地下資源開發の陣頭指揮に當つてゐたが、歸國に先立ちスマトラ、ジャワなど南方各地を視察し、十五日台北より空路福岡へ向つたが、左の如く語る

海南島における石綠礦の埋藏量も一段判明したが、素晴らしいものである、また採掘や搬出設備もぼつ〳〵進み官民あげて增產に努力し決戰下の生產擴充資源に全力を傾注してゐる、スマトラ、ジャワ方面においては主として電源の調査を行つたが、南方各地には既設の水力發電設備も若干あるが、取り立てていふべきものはない、しかし電源は頗る豐富でその將來性は期して待つべきものがある、例へば海拔約九百米の高所にあるスマトラ トバ湖(琵琶湖の約二倍餘)は全面的にわたり落差が六でこの湖一つ利用しても〇〇萬キロの發電能力を發揮することが出來る

蒲鉾組合長會議

朝鮮蒲鉾組合聯合會では十五日午前十時から京城商議特別室で役員會を開き、第一期事業經過および同決算案を報告の後、蒲鉾原料の獲得配給配定案につき、種々協議した、しかして蒲鉾配給については業者の實績尊重と人口配當では二つに分れ結局意見纏らず、全鮮の主要地に調査員を派遣して各地方の生產狀態および消費狀況ならびに業者の實績を具さに調査し、來る十八日午前十時から同所で全鮮組合長會議を開催、右調査報告案を中心に協議し、最後的決定を見ることになつてゐる

商銀異動

(十五日附)▲括弧內は舊職 ▲馬山支店支配人代理(鎭海支店支配人代理)山本一夫▲鎭海支店支配人代理(方魚津支店支配人代理)大塚六郎▲方魚津支店支配人代理(本店審査課)三井孝夫▲市場町支店支配人代理(鎭海行員)高岡信雄▲鎭海支店支配人代理(總務行員)高山龍雄▲大同門支店支配人代理(本店外國課)宇野勝平▲新義州支店支配人代理(新義州支店內國課)丹山久滿男▲馬山支店支配人代理萩原清馬▲城出張所 明峻出張所勤務を囑託▲濟州支店々內理事務囑託(市場町行員)朝宮忠生

本社寄託獻金

十三、四日扱

國防獻金

【陸軍】▲三十圓京城府麻浦町六丁目森田常▲十七圓二十七錢京畿道富川郡素砂面梨花里國民學校一同▲十圓京城府大和町[illegible]▲[illegible]

恤兵金

【陸軍】▲十一圓五十八錢忠北道清州郡江外公立國民學校▲十圓北道新義州古津國民學校三年竹組一同▲十圓四錢京城府大和町林良輔▲二圓六十錢京城府校洞公立國民學校四年菊組

(累計)【國防獻金】八十萬五千九百四十六圓十二錢【恤兵金】二十三萬三千百四十三圓七錢

總合計 百十萬七千八十九圓四十九錢

各地大引一覽 (十五日後場)

銘柄	大引	高値	安値
朝取 短期			
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高砂	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱重工	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マグネ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鮮	[illegible]	[illegible]	[illegible]
岩村	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
南鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱工	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戶鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]

隨想錄

松といふ木は、日本國民の生活になくてはならぬものであつて正月には門にこれを飾つて先づよい年を迎へようとする▲神棚にもこれを供へるし床の間に活け、その繪を掛けて樂しむ。また旅行などの際に、海岸に松原があると歡聲をあげてこれを愉しむといふ風がある▲更に松は飢饉の救ひ主であつて、日本ばかりでなく支那の歷史に見ても松の葉とか內皮とかで餅を作つて食ひ、生命をつないだ話はいくらもある。また松の根で醸造した酒は不老長壽の藥だともされて居る▲松の葉を食べて何百年と生きた仙人の話は內地にも朝鮮にも支那にもあるが、古文獻によると松の葉を粉にして常用ひる時は、胃腸の役に立ち、明眸となり、齒を强くし、皮膚の艶をよくするとあるから、さういふ點でも松を目出度い木として取扱つたものと思ふ▲現に京畿道では知事の音頭取りで松葉とその內皮を各家庭で採取し、これに豆、麥粉などを加へ、餅とか團子とかにして食つて居るが、代用食としての效用に於て、王座を占めるものであるらしい▲都會の人達は、戰爭をしてゐるのだからと承知しながら、まだ平和時代の習慣をその生活の上から全然棄て切れないでゐるが、無いものを欲しがらずに、松を食ふ覺悟もして置くべきではないか▲京城には、まだ物資が非常に豐かであるが、戰ふ國であるからには、油斷は一切禁物であるし、豐かな物資に甘えてはならぬ。それと同時に乏しきに耐へて食糧增產に勵む農民の勞苦を偲ぶ意味でも、松葉を食ふことを茲で宣言したい。

京城歌壇 七井 齋選

京城 神原政子
嫁ぐてふことのみ告げてひそかにり伏せし面わもほゝばかりに

同 高橋久美子
勤めゆく女な哀し隣組の人の顏さへさだかに知らず

平壤 東田龍太郎
命令朗讀み自爆の二字を目に浮べハンマーしかと握りなほしぬ

仁川 麗池 貴
熱きもの胸にせまりてたゞ吾は默し聞つけぬラヂオを前に

襄陽 北川 曼香
在りし日の母の好める珊瑚珠を父ながめぬ心靜かに

【締切】三月廿日(土)締切

◇金村龍濟氏(詩人)十五日京城驛發、金剛、光州へ旅行、十八日歸城の豫定

三木辰夫氏 エッチング展

ニッチング(鋼版腐蝕畫)作家として日本工藝美術界に特異の境地を拓いた三木辰夫氏が十六日から四日間、三越五階畫廊で個展を開く 同氏は東京美校を卒へ渡歐、主として獨逸フランクフルト美術のフイシャー氏に師事技法の指導を受け、歸朝後は第一美術協會員として國際文化振興會から代表で佛印に作品を送つてゐるが寫生、版刷色、インクの製造まで獨力で行ふは作家として稀しく、更に淡色のうちに雅美を探究する意欲の充ちた畫風が注目されてゐる

"前進する朝鮮" 南方向に製作

施政三十餘年にして飛躍的發達を遂げた朝鮮の物心兩面の實相を南方の東亞共榮圈各地域に紹介するため總督府情報課及び日本映畫社の共同製作で映畫『前進する朝鮮』(八卷の豫定)が企畫されたことは既報の通りだが、このほど高麗映畫の選出を終へいよ〳〵今月下旬から本格的撮影を開始する運びとなつた 脚色構成を小西久瀬氏、演出は中野孝夫氏で、演藝課からは漆原(撮影)吳野(錄音)兩氏外全員が製作に參加する、なほ撮影の順序としては先づ半島の各種產業施工業の發展狀態から精神文化の面に迄及び、製作期間は約一ケ年で完成次第タイ、ビルマ、マライ等各國語版に編輯され年內に發送される段取りである

不連續線 氣休め

新聞を見ると、友人が榮轉して、閑要な地位に就くことになつたと、寫眞入りで報じてゐる。

その友人と僕とは、中學で同期であつたが、同期生の中から出世男を出したと考へるより前に、自分は負けたといふ心の方が先に立つた。

進んだ道は違つてゐたにしても、お互の學生時代をふり返つて見ると、やはり勉強の仕方が違つてゐたことに氣がつく。

たゞ、氣休めを一つ發見した。『僕だつて特設防護團の班長だ』

文化 從軍回顧記 (1)

北ボルネオから南ボルネオへ

太田恒彌

ボルネオ島は、その大きさ世界第三である。第一グリーンランド第二のニューギニヤに次ぎ、面積七十五萬平方キロ、わが日本の總面積六十八萬二千平方キロよりも大きい。しかし人口は、わづか三百五十萬で、日本の三十分の一に過ぎない。

大東亞戰爭勃發して八日目、昭和十六年十二月十六日の朝まだき折からの雨をついて皇軍の精鋭はわつとばかり、もとの英領ボルネオ、すなはち北ボルネオに敵前上陸した。上陸點は、ミリ、セリア、ルトンといふ三箇所で、有名な石油の產地である。

私は從軍報道班員としてこの部隊について行つた。上陸の前日まで、南支那海には、毎日おだやかな航海がつゞき、軍隊を乘せた大輸送船團は海軍の艦艇にがつちりまもられて、青疊を敷いたやうな海上を進んで行つた。ところが、十五日の夜、上陸地點の沖合へついたころから、風が出、波がさわいで來た。スコールかなとおもつてゐると大嵐になつた。風速は一秒間に〇〇メートルといふ突風、波の高さ五メートル、それに雨さへ加はつて來た。しかしわれらの兵隊さんは、この嵐をものともせず上陸をはじめた。艦船から繩梯子をつたつて、木の葉のやうに波にもてあそばれる上陸用の小艇に乘りうつり、命令一下、暗黑な嵐のなかを突き進んで行つた。

どうぞ、無事に上陸できますやうにと、私は甲板で祈つてゐた。やがて、ミリから、セリアから、ルトンから上陸成功の無線電信がもたらされた。船のなかでは、おもはず萬歲が叫ばれる。かうしてボルネオ島への敵前上陸は大成功をおさめたのであつた。むろんこの時、嵐のため海に呑まれて壯烈な戰死を遂げた兵士のあつたことを、われ〳〵は心底に銘記しなければならない。(筆者は元京城日報整理部次長)

米英擊碎 あの手此の手
貯蓄增强は生產の源泉 證券投資は貯蓄の一翼
京城府明治町二 秋田證券 電話本局(2)五一五五

擊ちてし止まむ
ナリス化粧料本舖 會陽化學研究所

光明生活と心靈術
大阪市 印度哲學院

たんせきぜんそく
芳香佳味 家庭良藥 龍角散
氣管支炎ぐらいと云ふ油斷が大敵
寒冒の頃、タンやセキの出る人はだん〳〵疲れになり肺病菌にも留めず慢性の氣管支炎ぐらいにうつちらかだらうと捨て置く人が多い。こうした油斷が實は非常に危險で、知らぬうちに病勢が內攻すると慢性氣管支炎や肺炎、肋膜炎など厄介な病になる。龍角散を常用して、セキの根をきる事が大切である。
定價 四日分 三十錢 八日分 五十錢 十八日分 一圓 四十五日分 二圓 全國藥店にあり
東京市神田區豊島町 本舖 株式會社龍角散 藤井得三郎商店
M—18

消化と榮養
エル・ビオゲンの作用…
成長促進を司る乳酸菌のビタミンB2、之と共に胃腸を整調するビタミンB1、更に齒・骨を强化するビタミンD及びカルシウム、其他牛肝臓蛋白質、燐、消化酵素等をも適切に配合してあるので、胃腸を强化し、榮養を良くし、抗病力を增して虛弱體質の改善に極めて有效!
エル ビオゲン 錠
一五〇錠・一圓五〇 五〇〇錠・三圓七〇
L.4 ライオン製藥株式會社

◆月經痛に ネオセドノン◆

農藥 農作物・果樹・蔬菜・庭木
專賣特許 トマール 殺虫劑
市販除蟲菊劑の有效成分含有量はピリトリン一、五%でありますがトマールの有效成分含有量はピリトリン一、二五%の外にラテン二%カンファー二%を有します爲全く類なき强力なる殺菌殺蟲力を有し特に果樹蔬菜の發育を助長する營養素を含有するを特徴とします(全國各農事試驗場・苹果試驗場有效試驗濟)
三〇〇CC入(一石五斗乃至三石用)金三・〇〇
製造元 東京 東亞興農工業株式會社 朝鮮販賣元 トマール朝鮮販賣所 釜山府[illegible]町三五三番地 電話四五七四・三三九六番 振替山口八九四六

公示催告

[illegible]

公示催告

[illegible]

法人登記公告

[illegible]

神の御加護祈り 増產へ驀ら

祈年祭に就て 波田總長放送

決戰下、穀倉半島の民草が食糧增產の決意に燃え、年穀の豐穰を神前に祈願することになり、昨十五日から向ふ一週間に亘り、朝鮮神宮をはじめ全鮮の神社で一齊に祈年祭を執行するが、國民總力朝鮮聯盟波田事務局總長は十五日午後六時半から京城中央放送局のマイクを通じて『祈年祭に就て』の題下に全鮮愛國班員二千四百萬に對し放送を行つたが、その要旨は左の通りである

☆

朝鮮神宮に於ては本日祈年祭の祭典がいと嚴かに執り行はせられました、祈年祭は『年を祈る祭り』と書いてあるが本來は『としごひのまつり』と申すのである『とし』とは年穀即ち年毎に出來る穀物と云ふことであつて、中にも稻を指した言葉である『こひ』とは『お祈りする、お願ひする』ことであるから、祈年祭即ち『としごひのまつり』は毎年種播きどきの初めに當つて其の年の穀物がよくみのるやうに、國力は充實、皇室は益々御安泰であらせられるやうに、國家は愈よ榮えるやうにと天神地祇八百萬の神にお祈りするお祭りであつて、秋の新嘗祭と共に非常に大切な祭儀である

內地の多くの地方では、毎年二月十七日にこの祈年祭が執り行はれるが、宮中に於かせられましてもこの日には、畏くも 天皇陛下御親ら五穀豐穰、國家安泰、民草の福祉を御祈念遊ばさるゝと共に伊勢の神宮を始め奉り、全國の官國幣社に幣帛をお供へになつて祭典を行はしめられ、また各府縣社以下の神社においてそれぞれ幣帛を奉奠せしめらるゝのである

之を朝鮮に就て申しますならば朝鮮神宮以下の官國幣社へは總督又はその代理者が供進使として參向せられ、幣帛を奉奠される、又道、府、邑から供進社に對しては道、府、邑から供進使が參向して幣帛料を奉る例となつてゐる、たゞ朝鮮においては氣候風土の關係上、內地より一月おくれて行はせられるのである

以上は祈年祭の意義を簡單に申上げたのであるが、こゝに忘れてならないことは、神々にお祈りすると同時に我々は增產の決意を御誓ひ申上げ新たなる意氣込みを以て進まねばならぬといふことである言ひ換へるならば、我々は神の御加護をお願ひすると同時に、肥料、資材其の他色の生產上の惡條件を克服して、生產增强にあらん限りの努力をするといふことである、故に農山漁村においては、祈年祭のときには五穀の種子や、代表的な農具、林業用具、漁具などを神前にお供へして、食糧その他の重要農產物、林產物增產の決意を新にし、逞しい實踐に進まねばならない

世間にはややもすれば農產物は農家の力だけで生產するもの、祈年祭は五穀豐穰をお祈りする農村だけのお祭だといふやうな誤つた考へ方をして居る人はないだらうか、若しあつたとしたならばそれは大變な誤りであると申さねばならない、農業の經營に又國家の生活に必要な物資の中には町から供給されねばならないものが澤山ある、斯くして生產された農產物は町の人の生活に、生產に必要な食糧其の他の資材となつて非農家の人々に供給されるのである、こんな風に農業とその他の職業とは極めて深い關係を以て互に助け合ふことによつて、國家全般の生產も增充され、國力も增進するのであるから農村以外の人々も一層農業に對する關心を深くせられることが大切であると考へるのである

なほ祈年祭は五穀の豐穰ばかりでなく、皇室の御安泰を初め奉り國力の充實、國家の隆昌を祈願するお祭であるから鑛山、工場、事業場等に於ても此の日構內の神祠又は神棚等の神前に代表的な工具、材料、原料などを供へて、それぞれ增產の決意を固めることが必要であると考へられるのである

『食糧』斷じて確保

朝鮮農業報國大會 地主ら感激の誓ひ

增產だ、增產だ、決戰下の決戰は增產にあると穀倉半島の意氣も高く朝鮮農會では祈年祭の莊嚴深き十五日、全半島の有力地主百五十名を招き、總督府第一會議室で〃朝鮮農業報國大會〃を開催、農業報國の決意を昂揚した、この日增產への熱意を滿面にうかべた地主達が定刻前から會場に押しかけ小磯總督臨席のもとに湯田農林局長司會のもとに午後二時宮城遙拜、默禱の國民儀禮あつて湯山農會理事長の開會の辭あり大會の幕は切つて落された、次いで林朝鮮農會長の挨拶あり、小磯總督起つて『半島農村の實務は主要食糧並に必需農產物資の劃期的增產確保を期し國家の食糧自給方策に寄與することこそ最大の目標であり、この目的完遂には官民上下一致、官民一體となり剛毅なる決意の下に必需を期するの要切なるものがあります』と述べ烈々たる告辭を行ふ、これに對し地主代表多賀榮吉氏が熱意ある答辭を述べて左の如き宣誓を行ひ同三時半大會の幕を閉ぢた

宣誓 畏くも米英擊滅の大詔を拜してこゝに一年有餘、大御稜威のもと皇軍將兵の勇戰力鬪により盟邦の大理想達成の礎石成り皇威燦然として八紘を蔽ふ、然りと雖も宿敵はなほ反攻を企て戰力の補給に汲々たり、一億皇民は須らく協心戮力正當必勝敢鬪精進の決意を堅くし大東亞建設の大理想を完遂せざる可からず、想ふに戰力增强上食糧その他必需農產物資の增產を確保するは現下必須の要諦たり、この秋に當り國本農村の一原動力たる我ら地主の奮起を要求せらる、而して我ら地主は當局の指導激勵のもとに益々興報精神を昂揚し自ら農村の第一線に起ち率先率公の誠をつくし、就中本年の食糧增產には渾身の努力を傾注して農業報國の一途に勇往邁進せんことを期す

右宣誓す

朝鮮農業報國大會

今ぞ固し東亞の礎

日華兩巨頭歷史的の會見

【南京十五日同盟】東條首相が東洋史上かつてなき偉大なる足跡を國都南京に印した三月十三日、觀春の陽光を浴びる江南の空は紺一色に晴れてゐた、この日宿舍迎賓館は東亞の興王日本の首相を迎へて靜かな落着きの中にも一脈の生氣が孕んでゐた、この日午後汪主席を訪問する東條首相は佐藤軍務局長以下を隨へ重光大使に案內されて五時二十分に宿舍を出發し、靜かな午下りの街に車を走らせた、參戰以來新生の躍動を示してゐる首都の形を目の邊りに見た東條首相は絶えず窓外に目をやつて、感激深い面持であつた

山西路を左に曲つて頤和路の坦々たる舖道をとるやうに進んだ車が主席公館前に到着すると頑丈な黑塗りの鐵門が音もなく開いて靜かに構內にすべり込む、時に午後五時三十分だ、公館の前庭には紅梅が殊紅く庭一ぱいに芳香が漂つてゐる、玄關まで出迎へた汪主席の若若しい顏が春の日射しを浴びて輝き、傍らの陳立法院長、周財政部長、褚外交部長、王輯唐北財務總署督辦、周外交部次長を振返つて靜かに足を運び車から下りた、東條首相とにこやかに笑を交はしたのち肩を並べて庭內に消えて行つた、かくて東亞十億の運命を背負つた兩巨頭の會談は一時間餘の長時間で終始和やかな微笑裡に進められて行つた

中央楕圓形のテーブル正面に並んで腰を下した東條、汪兩巨頭を挾んで向つて左に清水書記官、重光大使、佐藤軍務局長以下隨員、右に周次長、陳立法院長、周財政部長、王輯唐北政務委員會財務總署督辦、褚外交部長の順で着席し國府の參戰と兩國の輝かしい前途を祝して乾盃したのち清水書記官、周次長の通譯で東條首相、汪主席が日に對する謝意と國府參戰に對する誠なる敬意と激勵の言葉を述べれば主席は終始にこやかに頷きながら日本の並々ならぬ協力と支援に深き感動を示して厚い感謝の言葉を述べ、戰爭完遂に邁進する日華の提携について固い誓ひを交はし、時折爆ぐやうな笑聲が室內の靜けさを破つて流れて來る、東亞百年の運命を決する日華兩國の固き盟約の誓ひはこの日この時、この和かな歡談のうちに固く結ばれたのであつた

かくて日華兩巨頭の歷史的會談は豫定を過ぐること十分かつてなき和かな雰圍氣のうちにその幕を下した、時に午後六時五分、汪主席は自ら玄關まで見送り東條首相の後姿が消えるまでじつと立つてゐた、印象的な光景であつた

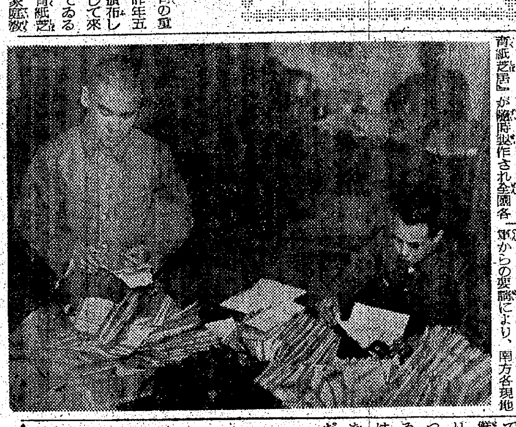
家庭教育に紙芝居一役

【東京電話】決戰下家庭教育の重要性にかんがみ文部省では昨年五月戰時家庭教育指導要綱を頒布してこれが徹底指導强化に資して來たが、今回大衆に親しまれてゐる紙芝居も一役買つて日本教育紙芝居協會編纂文部省監修の『家庭教育紙芝居』が隨時製作され全國各市町村の家庭教育講座、町內部落會、隣組、婦人會などの常會、國民學校、女子各種學校、青年團などの集合を賑はせることとなり、同省教化局がその第一回分として製作した『賴山陽の母』『樹』『炎』の三編の封切試演を十五日午後四時省內映寫室で行つた

南方從軍作家報告大講演會

國民總力朝鮮聯盟、朝鮮文人協會、國民文學編輯部共同主催で南方派遣從軍陸軍報道班員として活躍して來た作家火野葦平、上田廣兩氏を迎へ『南方從軍作家報告大講演會』を開催する、その日程は次の通り

▲四月廿九日=釜山▲四月卅日=京城▲五月一日=平壤▲五月四日=咸興



血書に示す熱意

南方軍屬に應募者殺到

南方にあがる赫々の戰果に現地の開發復興は逞しい躍進譜を奏で、之に呼應し銃後の渡南熱はまた素晴しいものがあるが、この熱烈な要望に應へ朝鮮軍兵務部では南方軍からの要請により、南方各現地軍に勤務する軍屬男子の雇員、技生給仕等を募集、十五日で一應締切つたが僅か一週間に足らぬ募集期間にも拘らず、應募志願書は物凄い勢ひで殺到、四千通を突破してなほ十五日の午後本人持參で朝鮮軍に押しかけるといつた盛況ぶり、平松、鷲尾兩係員が陣頭に立つて願書の渦の中に埋れて捌いてゐるが、大變な働き振りだ、志願者は全鮮は勿論遠く滿洲から志願したものもあり、中には『皇民に恥ぢぬやう必ず頑張ります、是非やらせて下さい』と血書嘆願してる熱血の少年もある

この應募者は軍で嚴重銓衡を行ひ、適格者を決定のうへ改めて今月の下旬に採用試驗を行ひ、眞に南方に挺身活躍する優秀なる人物を選び出しそれぞれ現地に勇躍出發させることとなつてゐる【寫眞=殺到した南方勤務軍屬志願書の山】

電髪業者から鐵材の御奉公

『これは思ひつき』全鮮の電髪業者がパーマネント・ウエーヴァーの足を献納する、さる十日の陸軍記念日に京城府內四十七軒の業者からなる京城府美容協會ではマシンやドライヤーの足を鐵材として献納、砲彈や魚雷として敵陣にぶつけませう……と相談一決、早速具沼正副會長の名で全鮮百數十の業者に檄を飛ばした、供出のドライヤー及び機械の足數は約百四十八臺、美容術の足もたせ六十五臺で、廿五日から卅日までの間に代替品と引換へに全鮮一齊に回收を完了献納金屬として晴れの應召をする

遊休の電話をお國へ活かせ

戰時下の電話は國防上からも生產增强の見地からも絶對的必要なもので自分一人の利害關係のみで便用し或は廢品物の如く家へ單に自己滿足の具に供することは時局が許さない、このやうな遊休電話は實に有用な方面に供出するやう遞信局保險監理課長は十五日次のやうな談話を發表した

昭和十五年七月電話の讓渡及び貸電話を原則的に禁止する電話新制を公布したが既往の電話によい、然し今尚他人名義の電話を使用してゐるものは、猶豫期間滿了の七月末日までに一日も早く自分の名義にするやうお奬めする

八月一日以後は他人に讓渡や貸電話することは許されない、從つて不要になつた電話は加入取消をして交付金の交付を受ける以外には途がなくなる

北邊の戰士を犒ふ

清田さん國境警察官を慰問行

酷寒と鬪ひながら國境警備の重責を全うしてゐる北邊僻陬地の警察官に感謝の慰問をいたしませうと、咸南咸興府大和町一ノ三八同町會聯盟理事清田勝氏(上)は咸興府內各女學校、國民學校の生徒たちの作製した誠心こもる慰問文や慰問品を携へて自費で去る一月廿六日咸興を出發、咸南の惠山郡を振り出しに鴨綠江沿岸の駐在所を訪れ、警察官及びその家族を慰問してこのほど新義州經由で歸途、十五日本社を訪れて語る

丈餘の積雪と鬪ひながら不逞の徒輩は一人も鮮內に入れまいと晝夜敢鬪をつゞける第一線の警察官の勞苦は言語に絶します全く頭が下りました、各地で心から喜ばれ、今後も出來るだけ慰問をつゞける積りです

【寫眞=清田氏】

保護映畫會

【大邱】大邱司法保護委員會では民衆に司法保護思想の普及徹底をはかると共に時局の緊要性を强調すべく十二日から三日間大邱公會堂で〃司法保護思想普及映畫會〃を開催することゝなつたが同映畫會における收益金は委員會の事業資金に充てることとなつた

旅費を建艦費へ

【大邱】道會に出席の道議新木晃氏は道から支給された旅費全部を十日建艦造成金として寄託

淑明女專合格者

◇家政科 堀川富子、大野シゲ子、黑川キミエ、田中淑子、大脇弘子、村田昭子、荻原敬子、殷本竹子、石原宏子、淺田富美、安東和子、湯川智、山岡房枝、木原福姬、久保田通惠、有島治子、森山奈津子、安孝珠、安部元子、青木佐江子、淺見絢子、中浦文集、田尻充子、成州桂子、李東秀、李順錫、金村桐眼、海東寄子、松岡隆子、渡邊輝子、鈴原春子、頓岡笑子、新井忠子、德原禮子、平森頌子、錦城玉蓮、金子玉璋、金岡榮子、豐繁順子、朝岡瑞枝 以上四〇名

◇技藝科 安本里枝、金江幹子、梶原君、大平明子、加藤明、北村良子、大城東順、原田潤葉、金城令子、岡治政子、小森幸子、山原三順、宮本大領、太郎丸爽子、白林和枝、李東玉、大原敏子、松山清子、南甲善、高山靜江、李撥文、青木智子、岩本貞姬、結城英子、洪原由美子、富川純美子、金井洪林、園田昌子、金山忠子、羅井惠子、尾崎豐子、中山敬玉、金村石寶、松村貴禮女、安田明子、大山雅子、安東玉枝、金林吉子、立岩貞子、金原玉蓮 以上四〇名

◇專修科 德山文子、國野弘子、松永信子、申明卿、武藤啓子、菅貞、中根節子、松田淑子、西原弘子、松平弘子、太田奈津子、平賀恭、林榮喜里、永井八重子、桑村美惠子、竹川知子、伊原慶子、橫田陽子、津田都美子、大宮美壽子、南金川圭子、岸本恒子、宮竹幸子、金敬子、南宮瑛子、長谷知代子、金璂鄭、宮本英淑、蒔竹邁香、山原政子、平田淑子、白昷順、松原芳枝、大澤美枝、原川和晉、弘川園珍、松本菊子、松本淑熙、大島美也子、金林良江、山本照子、井原富美枝、東村榮子、毛利すみゑ、李然愛、文平正子、張本敬仁、木戶龍姬、平沼貴淑、丹山貴淑、河本敦子、德山玲子、正崎久子、江原順女、池田昤子、顧本貞淑、西原由紀子、金子正子、林富美子、大山澄江、李德子、山本泰子、松山和子、松村朝子、松本壽子、松谷淑英、王好哲子、金子明貴、飯笹泰子、大平賢子、河本信子、大原允和、大野敏子、金澤順子、李南孝、乾村多榮子、岩本舜喜、松川千惠子、新井芳子、酒井昌子 以上八〇名

晴の徵兵に備ふ

兵務部長會議に奬學會懇望

【東京電話】陸軍省では十五日午後五時から兵務部長會議を開催したが、朝鮮奬學會ではこれを機會に半島徵兵制施行に伴ふ皇軍の協力を懇談することになり、同會議に時に川岸理事長が出席した、川岸理事長は在內地半島學生の保護誘掖を必要とする旨說明の後、進學指導、在學後の鍊成、就職希望者の特別鍊成、就職斡旋など同會の目的事業などにつき詳細に說明し特に各學校の配屬將校に今後の半島學生鍊成につき、格段の協力ありたき旨懇談、これに對し陸軍當局も兵役法施行後における半島學生指導については萬全を期して協力する旨言明、軍民一致半島學生の徵兵鍊成の完璧を期することになつた

狹き門へ挺身 專門校入試始る

大東亞建設をその近き將來に擔ふ若人達の向學心は夫々の學窓へ挺身する、全鮮各種專門學校入學試驗は十三日から一齊に開始されたが、京城府內でも齒專、醫專、藥專、鑛專、女子醫專など十四日から一齊に入試の火蓋を切つた、各學校とも十七、八日ごろまでに試驗を終了、合格發表は二十日すぎの豫定であるが、各校の受驗者數は次の通り(括弧內は定員)

法專七八二(一〇〇)▲醫專一一七五(一五〇)▲鑛專三七〇(一〇〇)▲高商七八七(一五〇)▲藥專一、一〇〇(一二〇)▲女子醫專三二一(八〇)

朝鮮自動車配給創立總會

鮮內自動車、同部分品の配給統制その他を行ふべくかねて創立準備中の朝鮮自動車配給會社(資本金三百萬圓、全額拂込)創立總會は十六日午後三時から府內竹添町一丁目朝鮮自動車會館で開催、定款制定、役員選任その他の件を附議決定することになつた、右會社は鮮內における自動車同部分品の配給、修理および中古自動車の買受、再生修理、配給などを事業目的とし將來は鮮內の自動車修理工場およびボデー製造所ならびに自動車部分品などの製造統制なども行ひ自動車工業全般の統制に當ることになつてゐる、なほこれにより從來の日產自動車、トヨタ自動車、デーゼル自動車はそれぞれ發展的解消を遂げるはずで重役は左のごとく內定してゐる

社長=山下佐太郎、專務(未定)常務小林誠、取締役東條正平、堀部隣次郎、橋本國一郎、立石信吉、清水佐太郎、監査役野田薰吉、荒井初太郎、奧野誠太郎

議會決勝線 5

鮮米に絶大な期待

今こそ氣を吐け〃穀倉半島〃

支那事變以來議會の臨時軍事費は七十議會での廿億二千二百萬圓を皮切りに七十三議會四十八億五千萬圓、七十四議會四十六億五百萬圓、七十五議會四十四億六千萬圓、七十六議會五十八億八千萬圓、七十七議會廿八億圓、七十八議會廿八億圓、七十九議會百八十億圓と大東亞戰爭を契機に物凄い飛躍振りである、勿論これに呼應して一般會計その他特別會計豫算が年々膨脹したのは當然である然しわれわれは絶えずこの數字の面に驚いてはならない、國の運命を賭けた戰爭とあれば戰ひ抜く前にはなにがなんでもやり抜くといふ固い決意こそ眼前である、ところでこの膨大な財政支出を賄ふものは何んであらう、取敢ず豫算面における租稅と公債金を見ればよい

支那事變勃發前の租稅收入は十億圓そこそこであつたが、數次に亙る增稅稅制改革によつて、明年度は何んと七十億圓を突破し僅か數年の間に七倍以上にもなつてゐる、それでも議會における賀屋藏相の言明によると

明年度は間接稅の增徵を行つたのみで直接稅はほぼ今後の餘力として殘されてゐる

といふのだ

また政府が議會に提出した資料によるとわが國の所得稅は敵米英はもちろん盟邦獨伊に比べても低率でこの點からもわが國財政はまだまだ餘裕綽々たることが明かにされてゐる、國民よ大いに意を强うして可なりである

……◇……

公債金を見よう、支那事變前わが國力の高さから見て公債金は年十億圓を超えるべからずとのいはゆる『健全財政論』が行はれたのはついこの間のことだつたが、明年度の公債發行豫定額はこの十億圓限度を廿倍する二百十億餘萬圓、而も公債消化に協力する國民の貯蓄熱、公債購買熱は年一年と高まつて前途に些かの不安も見受けられない、戰鬪に立てば立つほど益益振ひ立つ日本人の民力――この偉大なる民力の上に乘つてゐる日本の財政だ、斷じてびくともするものではない

それにつけても明年度豫算に現れた明朗色の第一は南方開發金庫からの借入金卅三億円などが計上されたことである、これは要するに新たにわが占領下に入つた南方諸地域が實質的にわが戰爭の一部分を負擔することになつたもので、日本の指導下大東亞共榮、米英擊滅の全東亞民族の共同目標が財政面にまで早くも具體化したことにほかならない、內に如何に巨額の戰費があらうとこれを立派に捻出しようとする一億の日本人あり、外に早くもこれに協力し或は協力せんとする十億の全東亞人あり、十億人の財政は掛値なしに絶對不敗である、なぜならこれ程の人間をバックとした財政は世界のどこにもないからである、米英よ、どこからでもかかつて來い

……◇……

二月二日衆議院豫算總會で井野農相は

南方米に依存は出來ぬ、當事な船腹問題と睨み合せて見ても、また將來大きく大東亞の食糧政策といふ點から考へても內地米だけでなく朝鮮米の增產が持つ役割は非常に大きい

と穀倉半島の地位を說き、東條首相も

外米依存は完全ではない、故に朝鮮の食糧增產に特に大きい期待を持つてゐる

と〃穀倉朝鮮〃の重要性を述べてゐる、また五大超重點產業の大きな對象として半島重工業が重視されたことはいふまでもない、半島の地下を掘る鶴嘴の一打ち一掘りが、米英擊滅の巨彈なのだ、而も戰力增强の先決條件である勞務は半島にはありあまつてゐる、小泉厚相は

決戰下の急務は所期の增產の遂行にある、私はこの際强力なる勞務供給源としての半島に大きな希望を持つものである

と述べて戰力增强上半島の任務が如何に大きいかを示してゐる、議會を通じて行はれた半島への期待は絶大なものだつた、國家は半島人に物に大きな希望と期待をかけてゐる、半島が本當に頑張らなければならない秋が今こそ來たのだ

今夕六時半 京城府民館大講堂

農產戰士への感謝 講演と映畫の夕

講演 京城日報社長 高宮太平

金組聯合會常務部長 鈴木伊勢治

京城日報論說委員 楠田敏郎

映畫 日本ニュース(最近着) 外六卷

入場無料

主催 京城日報社

協賛 朝鮮映畫配給社

醫學博士金山容術儀豫而病氣加療中の處藥石効なく三月十五日午前一時死去致候間茲に生前の御親情を謝し併せて御通知に代へ謹告仕候

追而告別式は三月十七日午後一時自宅(京城府桂洞町一四七ノ九)に於て執行可仕候

昭和十八年三月十五日

嗣子 萬中

子 弘中

子 京中

希中

女性ホルモン劑 製法特許 純粹強力 錠劑・注射劑(各種) ボントンコン・エフ
元製造發賣 合資會社 日本科學研究所 東京・王子・滝野川
朝鮮販賣店 新井藥房

斯界の高峰を遂に招聘し其の實驗ある 天地眼出張 運命 大鑑定 人事百般解決 指導
三十日まで 毎日午前九時より午後六時迄 御成集會所內

一坪ヨリ千圓利益有ル 決戰下食糧增產國家的事業 椎茸栽培 林蘭翠園

整形科 土井耳鼻咽喉科醫院

讓 中古ヤンマー 共榮殖產株式會社

拂込株金額變更 丹陽石炭工業株式會社

文化中學院生徒募集

京城英彰學校生徒募集

京城中等學院

興亞實務學院生徒募集 學則請求要四錢切手

美術工藝生徒募集

城東商科學校

南京城工學院(夜間) 生徒募集

頭をよくせよ 昭和學會

弱い兒を丈夫にし ヨシキリ 姙產婦と病人に元氣をつける ソマイ
全國藥店に有り 一円半・三円半・六円半

化學商品

外科 白麟濟病院 京城永樂町二ノ八五 電話本局②二一七〇・八七四七

日本犬仔犬

月やく とゞこうりお困りの方や御心配の人 中尾本家

滋養強壯 人參精茶

中野高等無線電信學校

小口貸金業講座

Columbia 洋樂レコードは三洋堂へ 本町二丁目 電本七〇八

ヒボイラー 巴商會

文化木炭 相工業研究所

診斷の確證に 國民の體位向上に オリエンタルのXレイペーパーを オリエンタル寫眞工業株式會社

痔 ヘモロス

朝鮮みやげ 製作直賣 パカチ工藝品 本町入口 大和軒

ミアクトン 男性ホルモン 東京市京橋區京橋一丁目 ラヂウム製藥株式會社

ハマグチペン

カルツ キユクリーム ノビがよい ノリがよい 匂ひがよい 品質は至純

ラクトミン 乳のよく出る藥 子供は皇國の宝 母乳を確保して强く育てませう 國際新藥研究所

決戰へ、大京城の布陣成る
四月一日から區制
七區の管掌地域決定

躍進の一途を辿る大京城の府政を圓滑にかつ戰時下臨時機構の陣營を期していよいよ四月一日から京城に區制が布かれる、これにより大京城は戰時體制に中區、鍾路區、東大門區、城東區、龍山區、西大門區、永登浦區の七區に分たれ、本町は中區に、鍾路は鍾路區にそれぞれ編入されるわけ、各區所管區域は現在次のやうに決定をみてゐる

【中區】太平通一、二、南大門通一、二、三、四、五、御成町、吉野町一、二、古市町、蓬萊町一、二、三、芳山町、旭町、林町、笠井町、水標町、長橋町、水下町、黄金町一、二、三、四、五、六、七、光熙町一、二、初音町、花園町、櫻井町一、二、若草町、永樂町一、二、明治町一、二、長谷川町、本町一、二、三、四、五、並木町、東四軒町、西四軒町、新町、大和町一、二、三、日之出町、倭城台町、壽町、南山町一、二、三、旭町一、二、三、北米倉町、南米倉町

【鍾路區】樓上町、樓下町、玉仁町、新橋町、通義町、宮井町、孝子町、昌成町、通仁町、通洞町、積善町、社稷町、弼雲町、內資町、唐珠町、西大門町一、二、堅志町、門通、瑞麟町、觀鐵町、鍾路一、二、三、四、五、六、清進町、公平町、中學町、壽松町、桂洞町、嘉會町、齋洞、安國町、昭格町、斉洞町、苑西町、苑南町、臥龍町、仁寺町、寬勳町、敦義町、樂園町、鍾路、貫鐵町、觀水町、長沙町、禮智町、孝悌町、蓮池町、孝悌町、忠信町、明倫町一、二、三、四、惠化町、東崇町、梨花町、仁義町

【東大門區】敦岩町、昌信町、崇仁町、新設町、龍頭町、安岩町、鍾岩町、祭基町、清涼里町、回基町、徽慶町、典農町、踏十里町

【城東區】往十里町、馬場町、杏堂町、新堂町、上往十里町、下往十里町、花水町、光熙町、西界町、東界町

【龍山區】漢江通、漢南町、普光町、梨泰院町、東氷庫町、西氷庫町、三坂通、青葉町一、二、三、元町一、二、三、四、岩根町、山手町、錦町、大島町、京町、龍山町、麻浦町一、二、三、龍山一、二、三、四、五、六

【西大門區】竹添町一、二、三、平洞町、松月町、冷泉町、天然町、玉川町、橋南町、峴底町、紅把町、杏村町、弘濟町、弘智町、新營町、付岩町、貞洞町、西小門町、和泉町、義州通一、二、蓬萊町三、四、中林町、峨嵋町、美芹町、阿峴町、大峴町

【永登浦區】新孔德町、孔德町、麻里町、土亭町、龍江町、大興町、新水町、倉前町、玄石町、新井町、下水靑町、唐人町、西江町、合井町、望遠町、麻浦町、桃花町、老姑山町、鷺梁津町、上道町、番大方町、新吉町、道林町、永登浦町、堂山町、楊平町、楊花町、汝矣島町、鐵町、本洞、石町、鹽倉町、黑石町

新發足へ示せ 全町會の足並
京城府内務課長 田中氏談

四月一日を期して愈よ七區制の實施をみることゝなつた京城府では、同時に大町會から小町會制に改編して事務の運營を圖る一方、町會の事務についても圓滑を期する態勢を整へた、これについて十五日府田中内務課長は次のやうに語つた

今回の町會に於ける町會長の選任改革に關しては既に町會區域の分割問題も一、二を除き圓滿に解決、役員銓衡委員の選定も大體終了した、これによつて近くも本月廿日頃までには全町會の役員を決定し、四月一日を期して全町會が颯爽と新發足をなし得るものと確信してゐる、なほ今後、町の運營に關しても小異を捨て大同に就くの態度をもつて圓滑に府民の協力を求める覺悟である

將兵の勞苦に感謝

西大門町三ノ五百一番地西本曾達さんは第一線將兵の勞苦に感謝して百圓を國防獻金として十五日西大門署に差し出した

三萬町步へ千九百萬本
再び來る冬へ、道の植樹計畫

冬の家庭燃料不足に鑑み道では今年こそは一本でも多くの木をと本年は砂防工事、造林地の一萬町步及び燃料林の二萬町步に亘り千九百萬本の植樹を目指し、既に農林方面に指示してポプラ、アカシヤ、ハンノキ、クヌギ、ヤマハンノキ、松などの苗木の準備を進めてゐるが、更に家庭燃料の確保を圖らうと京畿道では廿日から四月上旬にかけて道內各郡、邑、面に亘つて大々的な植樹運動を展開することゝなつてゐる

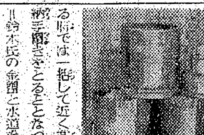
府の祈年祭
廿一日京城神社で執行

紀元節祭にわたつて十五日から執り行はれてゐる祈年祭は殺節年齡として特に意義深き祭事であるが、京城府においても廿一日午前十時京城神社において祈年祭を執行、同日古市府尹以下全職員及び全町總代以下役員參列、神饌を供へて恭しく祈念し、併せて豐作への感謝を捧ぐと共に勤勞奉仕の誠を盡すことゝなつてゐる

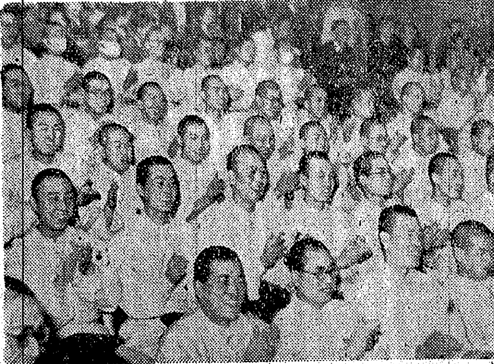
征け！火鉢に金盥
府會明け待つて府議の献納

最近の都市膨脹による燃料の需要增加で道內の森林は年々荒廢の狀態にあるが道では砂防工事の造林と相俟つて荒山を一掃、戰時下燃料確保の目的達成すべく更に植樹を積極的に進める一方、緑化運動の徹底と林野保護に萬全を期し、一層造林に取りかゝることになつた

府會明けを待つて京城府會議員の獻納運動が起され、既に府議長を中心に府議たちが各家庭から火鉢、金盥などを持ち寄り府會終了と同時に一括して府へ獻納することになつてゐたが、鈴木議員の食器類三箇、立木議員の朝鮮火鉢一箇、銅製花瓶一箇、銅製鑛物三箇、瀬本議員の花瓶一箇など、府議の獻納は續々と集まり、十五日には府會議員の手で一括して近く武官府へ獻納することになつた【寫眞は鈴木氏の金盥と水差等の火鉢】



火鉢六箇を京畿金盥二箇に水差まで添へてつけて馳つけ流石は指導的地位にある府議の面目を躍らせてゐる



ようこそ勇士の皆様
傷痍軍人へ丁子屋の藝能慰問

ようこそ勇士の皆様と一昨夜は丁子屋では傷痍軍人並に遺家族慰安の爲、十五日正午から府民館大講堂で第二回慰安藝能大會を開催、白衣の勇士及遺家族數百名は正面客席に着席、一般觀客はギツシリ詰まる中に國民儀禮、國歌合唱、中村常務の挨拶に次で二二ース映畫上映、五日會長中の舞踊『海行かば』『軍艦行進曲』、新井花子さんの獨唱『兵士の母』、入營慰問『歡喜』『國の母』五篇で第一部を終へ、出色の出し物に勇士達はヤンヤの拍手を送り、第三部は漫談、合唱軍事劇等十一種目は何れも素人ばなれの鮮かさで同五時半盛んなる慰問演藝の幕を閉ぢた【寫眞は藝能大會に見入る白衣の勇士】

中堅婦人の錬成
十八年度の日婦支部

家庭防空の延長に決戰生活の實踐をそのまゝ生かして勝抜く婦人の總力を結集、必勝めざし銃後の活動に挺身しようと、日婦京城府支部では擧げて十八年度の事業計畫を立案中であつたが、本年度は中堅婦人の錬成、保健施設の擴充、家庭生活の指導に重點をおきその大綱が次のやうに決定した

一、中堅婦人の錬成＝中堅婦人の錬成會を大々的に開き目的使命の普及、婦德の修練、國防思想の普及を期す

二、妊産婦保護乳幼兒健康相談所の設置＝健民主任を設置し妊婦人科、小兒科專門醫數名を委囑して女子保健徹底に資す

三、家庭生活指導委の設置＝戰時下家庭生活の刷新指導の專門指導者を設置する

四、國語普及施設＝各分會單位に家庭國語講習會を開催するほか普及資料の配布

五、會員の團體見學

六、會員の保健增進＝運動會、郊外遠足など體位向上をはかる

七、貯蓄組合の充實增進を期すると共に軍人援護は一層强化徹底を期する

半島縮刷版

間一髮、敎へ子を救ふ
尊し、自らを省みぬ師弟愛

【清州】工業學校で事として去る十日竹村先生監督の下に五十名の生徒が二トンの石ローラーを轉がし運動場の地ならし作業を實施したが、生徒等は元氣にまかせ速いローラーにもたれて力一杯速いスピードで走る途中先方の生徒が石につまづいて轉倒、續く四、五人が折重なつて倒れあはやローラーの下敷にならうとした刹那、竹村先生は飛鳥のやうにローラーの前に飛込み間一髮のところで渾心の力をこめて背中でローラーを喰ひ止め、わづか三人の輕傷者を出したのみで大事に至らなかつた、これは竹村先生の機轉と師弟愛の賜に外ならぬと一般は先生の擧に感激してゐる

增産に道民總起ち

【光州】さし迫る春耕期を控へ麥の增産に萬全を期すべく全南道では各府郡職員をはじめ邑面指導員を總動員して麥の麥踏、土入れ、中耕などに大童となつてゐるが、更に四十萬の農家に呼び掛け愛國班單位の共同作業隊を編出すやら、全國民學校兒童を總動員して溜水肥擔管理などに從事せしめ、道民總起ちとなつて麥作增產に懸命の努力を拂つてゐる

火鉢四十二箇献納

【春川】春川邑昭陽町料理業金虎の主人角川さんはお客さん用の火鉢（眞鍮製）四十二箇を『米英擊滅への魚雷にして下さい』と春川署を通じて獻納、係官を感激せしめた

無煙炭用おんどる

【羅南】半島における冬季燃料の大宗をなす無煙炭用に無煙炭を使用しやうと、清津府浦項町關和無工社の武本光男氏は無煙炭へ一と、平南道では男女中等學校、專門學校生徒を總動員、四月から勤勞作業を實施する外

道路改修に聖汗

【平壤】聖汗を流して聖戰完遂り運日參觀者も聖汗と...各家庭の新築や修繕が普及と物資節約の二石二鳥をねらつてゐる、八の二日間廢品利用再生品の展覽會を開催したが、家庭は大いに得る所があつた

各校を單位に作業隊を編成、先づ飛行場道路の改修を行ふ答

廢品利用厚生展

【安城】大日本婦人會京城支部は一般婦女子に廢品更生思想の普及と物資節約の二石二鳥をねらつて、八の二日間廢品利用再生品の展覽會を開催したが、驚くほか廢品も相當活用され、しかもその備蓄には餘り多くの資材を要しないといふ事實もあり、一般に推奨されてゐる

燃料費の節約も容易で新案、目下特許出願中である、同氏の溫突は特に無煙炭の完全燃燒を狙ひに工夫をこらし燃の廻りは非常によく燃料の......

入學合格者

八、その他半島婦人對象に豫防參拜を可及的に實施する…

德成女實業 金井吉煥、香山靜子、金原信子、青木貞順、靖北光淑、園田桂子、金本淳愛、西原英代子、金川在淑、西原寶子、朝野鳳女、田村愛順、平內貴因、坪山光子、金原熙在、金川明淑、岡村和信、青木順代、清原貞淑、元山英子、岩本秀子、和田幸子、仁山信玉、仁山玉宋、豐川福枝、金剛順瑞、西本惠子、平沼長淳、木子順求、金浦炅愛、豐川鏡枝、金本星爾、河村淑禮、金原貞姬、豐川春子、大野錦鶴、洪善子、川寶江、清本和子、宮本智江、村富江、白川榮乃、張間敏愛、山信子、宮本敦江、新井富美代、原澄子、金田定子、松原正三、藤山善子、靖田貞姬、松原正三、豐山久子、月山英子、桐山龍淑、松原平子、佐位英子、河村淑子、和山正耘、金原貞子、德本文子、南相淑、森川鶴子、原川英子、山フシ、松平國子、豫城益愛、漸惠淑、慶城成喜、金容貞子、本利子、新本勝子、宗原鳳鳳、本和子、三原性淑、大陸源貴、山吉子、河本壽烈、德山明江、島幸子、松田賢子、茂木美子、本信子、岩村貞子、張寶愛、村臘順、金城春子、金雪信惠、大原淳子、金山正子、菊子、安田命容、金松子、松本用順、三浦芳子、安永秋子、河原順子、山本敬子、三山文子、成本智美、森山玉姬、三井誠枝、德本貞子、平本照淑、李致順、青山信子、金光英子、豐山承鳳、巴山次榮、三井映枸、白川日仙、西原相姬、明吉照子、檜山淑子、平原根愛、松谷淑鎭、永井孝枝、齊川容喜、金村淳枝、武山明子、吉本貞姬、金田徐子、伊東瑛愛、原田華子、海金榮淑、金本好子、國本鶯喜、山木根喜、青松明珠、山容喜、金城正淑、大原信愛、中山升文、吳松愛子、德原靜江、松村仁子、良原蓮子、金井照子、金井己順、天野淑子、江原昌容、安田當順、安田賢集、權和仙、長野茂枝、原仁愛、佐野英子、松田鏡淑、金澤順子、富山宮子、和山文淑、永好蒔谷、青松在鶴、松井淑子、青田豐子、竹村福秋、松原芳子、田村良淑、吉川性得、毛利芳子、春木終順、宮本喜昌、林福順、國本成淑、江原貞山、南貞子、南明子、結城初枝、高山順子、木川靜子、原川長姬、李孝淑、甲山惠貞、永澤仁偵、松原弘江、青松泰順、松岡貞熙、松原芳朝、東岡鶴元

漢城商業第二本科 鈴川亨根、松原信正、西原功、金本在永郎、楊原德基、新井錫圭、金田基榮、金澤鍾根、西原三鼓、新本源太郎、宮村啓雄、三島英昭、竹山祖根、國本相正、西岡昌淑、神山光吉、安成孝夫、松岡信男、清水隆夫、金山俊治、青木幸雄、松山茂夫、金江鍾仁、豐田啓弘、金田榮鎬、宮本承三郎、金村東淑、金井德睿、香山忠英、河東鍾木、元原鍾常、鈴川猛政、安藤亮、山佳鴻國、松岡達鎬、林泉溟、山本鎭國、金村籌吉、肖木秀雄、朝陽清明、天田有先、西原茂成、西原德治、松本康三郎、原田正敦、金本重男、柳寅龍、吉本根淑、金元德源、德泉慶午、平岩昌吉

金谷弼氏（醫學博士）心臟麻痺の爲十五日午前二時施進享年三十九、十七日午後一時から府內吉洞町一四七ノ一九自宅で告別式執行

ラジオ 16日

朝 七・○○『戰史に鑑みる』日本武學研究所長 佐藤堅司 ▲九・○○日常生活の科學化（錄音）東野マサ ▲九・三○國語會話の時間 ▲一○・○○ムカシバナシ『ハナサカヂヂイ』（二）三澤田麗佳か ▲一一・○○二年生の時間＝劇『羽衣』＝國民放送研究會

晝 ○・三○＝ハーモニカ獨奏『奏鳴曲ニ短調』ほか福島常雄 ▲二合唱 明治天皇御製『をりにふれて』▲一・○○朗讀『慰問の花束』＝中沖清子作 ▲二・○○高學年の時間＝大東亞地理『ボルネオの話』篠尾松治 ▲二・三○家庭の話（鮮語）京城商業學校長

夜 金永榮 ▲四・○○放送の時間『戰時國民學校經營の實際』鈴木源收山白水 ▲四・三○國語の話『繁子の日記』 ▲六・○○シンプン2物語『入院二週』（國語）秦三郎 ▲六・三○新しい教育方針について（鮮語）＝大郎を除く 總督府副總官 ▲七・三○國民歌謠『入院二週』嘉山茁柱 ▲六・四五慶北國民課長中原郁隆（鮮語）▲七・三○國民唱『富士山の賦』（指導）矢田部勁吉（獨唱）長門美保ほか ▲八・○○講話（合唱）東北帝國大學中原洋壽合唱團參加作品 ▲九・○○放送劇『東京の夜』（國民浪曲）▲鮮語）1時間2對談三夜—第三夜—『資母列傳』吳藤樓3南鮮民謠

大いなる祭 【94】
中野實 作 三芳悌吉 繪

新しい地圖（五）

アルメイダからフロイス宛の一通の紹介狀を手にした玉英は、すぐその足でキヤバレー・リスボンを訪ねて行つた。

三英―彼女は鶴川英子だつた。

『ふむ』

フロイスはもつともらしく頷いて、じろりと彼女に流し目をくれながら、

『あなたは廣東にゐるんですね』

『えゝ』

『あなたの戀人の、いえ、兄さんの友達といふ人も、廣東にゐるんですか』

『えゝ、多分』

『多分といふ……』

『私は、香港へ渡るために澳門へ來てしまひましたか、まだ廣東にゐるか、どうか判りません』

『そう』

フロイスはたな様なやうに

『その奥さんといふ人は？』

『廣東にゐます』

『廣東の何處？』

『惠愛中路です』

『惠愛中路ね』

『ほゝう、あなたは廣東の地理に詳しいですね』

『えゝ、大體……』

『日本の合歡の人で、親しくしてゐる友達はありませんか』

『あります。お母さんは合歡人でしたから』

『そう。そのあなたの友達はたくさんですか』

『えゝ、五、六人……』

『五六人ね、廣東で何してゐます』

『廣響してゐる人もありますし、日本軍の通譯ですね。で、その人、あなたと仲良いですか』

『えゝ、私の母の遠い親戚になります』

『ほう』

とフロイスは目を擲かして、

『日本軍の通譯ですね。で、その人、あなたと仲良いですか』

『えゝ。私の母の遠い親戚になりますが、途中は百姓の女に化けて行き なさい』

『さう、どうですか』

『廣東で何をするのですか』

『それは廣東へ行けば判ります』

『あたし……』

と英子は、わざと躊つて、

『廣東はいやですわ』

『何故ですか』

『あたし、日本の兵隊を見てゐると嬉しくなつてくるのです。不愉快なんですね』

『はゝゝ、日本の兵隊が不愉快……結構です。大いに結構です。いえ、あなた、日本を憎んでゐること、このアルメイダの紹介狀にも書いてあります。それだから、あなたに、是非廣東へ行つてもらひたいのです。玉英さん。あなたは、兄さんの敵をうちたくありませんか』

『うちたいと思ひますわ』

『そう。その敵討に大いに協力しますよ。私廣東の友達に紹介狀書きます。これを持つて廣東へ行つて下さい。江門から廣東へ入るのですが、途中は百姓の女に化けて行きなさい』

『さうですか』

フロイスは何か思案してゐるやうだつたが、急に膝を乘り出して、

『あなた廣東へ行つてくれませんか』

『廣東へ……』

『さう。廣東に、私の知つてゐる人居ります。そこで仕事をして下さい』

『でも……』

『もし、あなた、行つてくれたらお金はたくさんあげます。一百三百圓あげます』

『三百圓……』

尊皇攘夷の血戰
貴族院議員 奥村喜和男著
定價二圓 送料十八錢
東京・牛込 旺文社

京日案内
案內料金（前金）種別 一件一回 稅込
一號型（三行） 金五圓五拾錢
二號型（五行） 金參圓五拾錢
三號型（十行） 金拾壹圓
求職一號型 金壹圓五拾錢
姓名在社料 每回 壹圓拾錢增
午後三時まで廣告部へ御申込の事

一號型（三行）
電話讓りたし 御希望の方は左記へ 丁目字田武人 電話光化門一八九七
讓る ナショナル電蓄 電元 一五三番
電話 京城府 權 鶴 電本2237 商會
貸間 二階八疊 一御婦人又は親子の方 電光(3)四一二一番へ
電話 光化門 三八二三番讓る（2）八一番へ
求貸 京城府內西大門 電(2)五二六八番
求賣 東京府京城府本町 日本 内容 電本(2)五二六八番

二號型（五行）
時計技術者採用 本町一丁目 高木 時計店 本局九一一
乳母入用 入用
寫眞現像 本町二丁目 電本七〇〇八
職員採用

三號型（十行）
急募
朝鮮コルク工所 小店員採用
高砂工業株式會社
大澤商會 京城支店 採用
女子事務員募集 足立商店
タイピスト 採用 住友本社鑛業所
鑛山測量製圖 市村鑛業所
女子事務員募集 朝鮮國營足袋
紙紐製造工募集 德昌洋行
タイピスト採用 大阪合同株式會社 京城支社

勝つために出しましよ 死藏品を 古着洋服其他 吉岡勘次商店
京日案內ノ御用命ハ 電話本局八五六二番 京日案內廣告社
プリント（謄寫印刷） 明治町一ノ二 田中プリント社
科 松村齒科 河岘町電停前 醫師松村潤東
洋裁生徒募集
結婚 半島禮式部
ピアノ・オルガン
花柳病專門 松野醫院
夜光塗料 鮮內唯一專門店 朝鮮夜光
大陸種苗園
洋裁新期生募集 京城洋裁女塾
塗裝 玉皇堂
交換
性病科專門 洪震求醫院 (光)494
馬具 白川馬具商店
朝鮮殖產銀行
謄寫印刷 プリント 鐘路印文社
神經科 城北病院 醫學博士 服部六郎 醫學博士 明柱完

朝日座 名流漫歌舞隊
桃花劇場 翼の凱歌
大陸劇場 日本ニュース 勝利の基礎 故郷
浪花館 ニュース 文化映畫 天兵童子
新富座 劇團興亞 順風
東洋劇場 青春座公演 春香傳
喜樂館 日本ニュース 造船挺身隊 番町皿屋敷
京城劇場 ハナ子さん 朝鮮に來た俘虜
鍾路文化劇場 陸軍幼年學校 明け行く純愛の夜
明治座 日本ニュース 護る影
京日文化劇場 海の探求 積雲
若草劇場 日本ニュース 朝鮮に來た俘虜 護る影
城南劇場 日本ニュース 秀子の車掌さん むすめ物語
中央劇場 航空無線 山まつり梵天唄
和信映畫館 朝鮮に來た俘虜 僕の萬年筆

帶・皮・ズボン吊・ガータ 學生鞄・ボストンバツク 大和屋商店
肺病ろくまくに 全國の快表者の専門藥 有田音松 中風藥 胃腸劑 治淋劑 驅毒劑 有田ドラツグ
袋物・眼鏡 問屋 島田市商店
內科一般 X光線科 佐藤內科
化學應用 金儲家庭工業
登錄商標 專賣特許 鈴江特許事務所
朝日性病科
產科婦人科 森川益夫
產婦人科 宮田安
產科婦人科 橋本吉
電蓄 裝置 擴聲 京城無線電機製作所
測量機器 シノザキ測量器械部
中古本革靴特賣
椅子卓子 關根商會
文房具 東光堂
電機專門工場 小野寺電機製作所
義手足・コルセット 高野義肢製作所
會社設立 甲斐計理士事務所

羽車ソース 料理を生かす 眞のソース
自動車・機關車・ボデー再生 朝鮮メタリコン工業所 京城府本町五丁目二十一
一浴のこの滋味！ 一日の勤勞を終へて 六一〇ハツプ 保溫滴點
液体の婦人藥 冷え症 三省調血精 三省製藥所
丹頂クリーム お肌の弱い方に 大阪・東京 金鶴香水株式會社

夕刊
京城日報
京城府太平通一丁目三十一番地 發行所 合資會社 京城日報社

イプセン
IBSEN

東條首相、國府答訪 汪主席と懇談、けふ歸朝

【東京電話】東條首相は十二日東京を出發南京に赴き中華民國政府主席兼行政院長汪精衞氏と會見、昨年末汪氏の來訪に應ふるとゝもに中國の米英に對する宣戰に敬意を表し、併せて共同戰爭完遂の方策につき國府首腦部と隔意なき懇談を遂げ十五日歸朝した、右に對し情報局では同日午前十一時四十分左の如く發表した

情報局發表（三月十五日午前十一時四十分）東條内閣總理大臣は中華民國國民政府主席兼行政院長汪精衞閣下の客年末の來訪に應ふるとともに中華民國の米英に對する宣戰に對し親しく敬意を表し、且共同戰爭完遂の方策に關し、國民政府首腦部と隔意なき懇談を遂げ、併せて出先諸機關の視察を行ふため去る三月十二日東京發南京を訪問のうへ、上海に立寄り本十五日歸朝せり

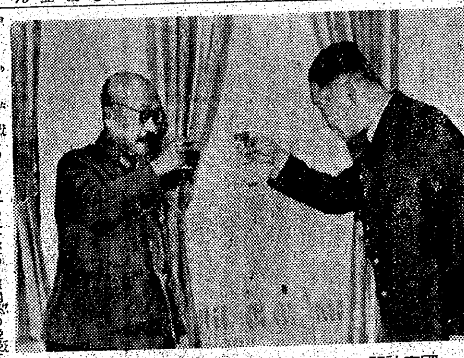
提携愈よ鞏固 誠意以て誠意に應ふ

東條首相談話

【福岡電話】東條首相は福岡に於て左の首相談を發表した

私は出來得る限り早い機會に中華民國を訪問し客年來の汪主席兼行政院長の訪日に應ふると共に同國の對米英宣戰に親しく敬意を表し、かつ共同戰爭完遂の方策に關し國民政府首腦部と隔意なき懇談をいたしたいと思つてゐた、今回極めて短期間ではあつたがその念願を果すことが出來たのは私のまことに欣快とするところである、中華民國の宣戰を契機として同國が大東亞の一國としてその自主獨立を完うし逞しき發展を遂げ、共同の目的たる大東亞戰爭完遂に遺憾なく貢獻せられんことは帝國の衷心より祈念してやまざるところである、これがため帝國は新事態に照應して新たなる方針の下に日華關係を樹立することに決し、中華民國における一切の帝國專管租界の還附、上海共同租界、廈門共同租界および北京公使館區域回收の承認、治外法權の撤廢などを斷行するのほか、在華機關の處理その他各般にわたりあらゆる**好意的措置**に出づることを明かにし現に着々これが實行に移つてゐるのである、帝國はさらに今後の日華關係の發展に應じて既存の諸約定にも同樣の趣旨に則り新たなる考慮を加へんことを決意してゐるのである

私は今回中華民國を訪問し參戰後の同國の實情に觸れ、共同戰爭完遂に關する方策につき要路の人々と膝を交へて語つたのであるが、なほ私はこの機會において汪主席をはじめ、國民政府首腦部はもとより一般中國人が以上の熱意ある態度にむかひ共鳴し眞に大東亞の同志國として文字通り帝國と同甘共苦**同生共死の**決意を固めつゝあるを感得したのである、誠意に對するに誠意を以てする現實の日華の姿に私はこの上なく力强さを感じたのである、帝國は信義の國である、朋友相信ずる國である、世界の二大陣營に臨んで新しき大東亞の建設のために決意せる帝國の今次の對支根本方針は戰局の進展に伴ひ愈よ力强く具現されるのである、しかも帝國は既に必勝不敗の基礎を確立し、戰局われに有利に進展して究極の完勝を得るの確信については改めて贅言を要せざるところである、私は今日まで米英依存に災ひされて來た**中國の人々**が、日に日にこの日華關係の新事態に目覺めて汪主席の傘下に欣然として行を共にするを信じて疑はざるものである



國府訪問・汪主席と語らふ東條首相＝電送＝

皇軍將兵が嚴寒不撓に對外を完うしてをられる聖戰達成の偉業を見聞し感激新たなるものあり感銘無量なる謝意を表する次第である、しかして新しき方針に即應し從來の行懸りに捉はれず、一路國策の向ふところに邁進してをられる在支帝國軍官民の御勞苦に對し深く敬意を表するものである、特に在留**一般邦人**に對しては新方針實施に伴ふ幾多複雜困難なる事態に想到し、同胞の念愈切なる能はざるものあるとともにその善後處置については今後とも十全の考慮を拂はんとするものである

首相福岡着

【福岡電話】國民政府の參戰を慶祝するとともに客年十二月汪國府主席の訪日に對する答禮をかねて東條首相は十二日東京を出發、同生共死の旗幟の下に大東亞共榮圏建設の力强き一翼として堂々の巨歩を進めつゝある參戰後の國府首腦と會談した東條首相は、十五日無事大任を果して臨時福岡着、福岡の第一夜を印した

舊來の惰性慣行を一擲 增產陣頭に蹶起せよ

總督告辭 農業報國大會開く

新年祭の十五日、決戰下、戰時半島の使命完遂を期して"朝鮮農業報國大會"に全鮮の地主五十名を集め午後一時から總督府第一會議室で開催した、鹽田農林局長司會のもとに開會、國民儀禮の後、林朝鮮農會長の挨拶について總督の小磯總督から次の如く力强き告辭があり、多賀榮吉氏（全南）が列席者を代表して答辭を述べ宣言を朗讀、同三時半大會を終了した

新年祭の嘉辰を卜し、茲に朝鮮農業報國大會を開催せらるゝに當り、所懷の一端を述べて各位と共に決戰に對處するの覺悟を新に致したいと存じます

大東亞戰爭勃發以來、大御稜威の下く所戰果相次いで擧り、皇國日本の御統率する大東亞圏の建設亦これに伴つて着々進みつゝありますことは、誠に肇國の大理想實現のため洵に御同慶に堪へざるところであります

顧みて、半島農村の時局下に負荷する責務に就て考ふるに、各位熟知の通り、主要食糧ならびに必需農産物資の、飛躍的增産確保を期し、國家の食糧自給方策に寄與することこそ、最大の目標であり、これが目的完遂のためには、眞に上下一致、官民一體となり、確乎たる決意の下に、これが必行を期するの要切なるものがあります、以下皇國の喫緊たる要望に對する各位の心構へと、現戰下半島農村の負荷する使命達成の爲、緊急施策を要すべき事項に付、本府の所懷を披瀝して、各位に一段の協力を懇望致します

朝鮮農業報國大會開く（本府第一會議室にて）

皇國農道を顯現せよ

肇國以來萬邦無比なる日本精神は、農本生活を基礎とする傳統の中より生れ、之を涵養して來つたのであります、されば、内地の農村を觀察せられた方々にはよく理解せられたであらう如く、彼ら農民の多くは、先づ第一に神を祭り、而も極めて勤勉であります、かるが故に、家督みたりと雖も、農耕に勵くことなく、一尺の土、一滴の池水をもこれを有効に生産に利用し、所謂立體的なる多角經營を創意してゐるのであります、この敬虔なる態度と、努めて倦まざる强靭なる精神力は、徒らに多慾にして物の利を爭ふ經濟の敵じてなし得ざる業であり、その崇高なる理念と實踐は、一途に天皇の治しめすこの國土をお預り申上げ、以て祖先の遺業を繼承し、國家目的のため奉耕し、その慈みを樹てんとする皇國農民精神より發し、また世界に比類なき強靭の集約農法を發達せしめた原因ともなつてゐります、この農民の質素、勤勉にして、限りなく鄕土を愛し、生産に勵み、敬神崇祖して、以て國に忠誠を盡し汚れなき心構へあるが故に農村は精强なる將兵を皇國に供給し、また國家有用の人材を送り出す淵源と相成つてゐる事實に注目せられたいのであります、これ皇國農道の無言の表現であつて、今後半島農村の民心を涵養作興する上に於て、係る幾多の優良なる實例を模範として、方法を盡して半島農民の心眼を開かしめ、以てその心境を高くし精神的信念を向上せしめたいと念願して已まない點であります

然るに近時半島農民の間には、動もすれば或は換金收入の多きに安んじて勞を厭ひ、或は營農物資の入手難に藉口して守株諦觀、營農に對する創意と工夫を缺き、或は個人的欲望滿足の爲、高率收入を追うて濫りに他部門に移り、又はその負荷する使命を忘却して生産物資の供出を厭ひ、增産に對する積極的熱意を喪失するなどの傾向なしと致しませぬ、又これを指導階層にある者に付て見ましても、或ひは農地の改良に於て、また耕作者に對する積極的經營の職に於て、挺身陣頭指揮に任ずるの氣概と誠意を缺き、ひたすら收入の增加のみを圖りて、現時局に即應する積極的協力を缺く者なきやに見受けらるゝことは、共に本總督の遺憾とする所であります

固より皇國農道の本義に付て、農家の總てに對しこれを急速に理解を要求し、敢行の徹底は勿論時を要しまするが、…

時局下に占むる地主の地位

解せしむるの至難なるは、充分承知して居りますが、御參席各位の一層の努力あるに於ては、これが具現必ずしも不可能ではないと信ずるのでありまして、この新風潮の是正と作興につきましては、衆に先立つて皇國農道を奉行すべき立場にある各位に一層の努力を望みをく次第であります

始政以來窮乏に喘ぎ、而も自覺なき多數の農村大衆を率ゐて、これが生活向上と、營農の改良發達のため役々として職まざる努力を傾倒し、今日の半島農村を築き上げたる地主各位の盡すべからざる功績と勞苦に對しては深く敬意を表する次第であります

翻つて、皇國農道の精神に立脚し、地主の占むる地位に付て稽ふるに、地主たる者は自ら耕さざる場面にあるとしても天皇治しめす國土の一部を御預り申上げ、これが管理の任に當るのみならず、大御寶として慈しみ給ふ農民をも、その傘下に預かり居る重責に在るのでありまして、その管理せる國土の經營につき充分國家目的に副はしむべきであると共に、其の傘下農民の生活と營農を向上せしめ、相攜へて農業報國の途に精進せしむる點に付ても、絶對至上の責任を負荷して居るものと言はねばなりませぬ

即ち、地主に於て、小作農民の營業を疎じにし、これら農民に對し恩惠濃慮を示さず、また小作農民に於ても實なる舊慣觀念によりて地主との關係を律し徒らに對立感念に捉はれ誠心感謝の念を缺くのみならず、皇國農道の理念に悖る者あるが如き風潮が一部に見受けられますことは、皇國農道の理念に悖るものであります

食糧の增産と需給

食糧の增産確保は、統理上の重要命題であり、本總督就任以來深甚の關心を注ぎ、極力これが施策の完全を期し來つたのでありますが、不幸昨年は稀有の大旱魃に禍ひされまして、總的の需給上少からぬ影響を受けましたことは、眞に遺憾に堪へない所であります

半島現下の食糧事情に稽へ、且つは皇國主要食糧自給方策の具現完遂に寄與すべき重大なる責務に鑑みまするとき、朝鮮における食糧增産確保は、全く緊務中の緊務であり、官民一致協力これが遂行に努めねばならぬものと存じます

依つて本府に於ては米穀の增産確保の爲、從來の增米計畫に再檢討を加へ、新たなる構想に立脚し、朝鮮に於ける耕作農地上の最

大缺陷たる水利不安全畓の一掃を圖ることゝし、また作付物增殖計畫に付きましても、朝鮮の有する立地的諸條件に即應し、これを根本的に改訂し、米、雜穀を通じ食糧自給の强化を圖らんとする意圖の下に、多量、多收を眼目とし、またこれが完遂のため自給肥料の增産ならびに有畜農業の普及促進などに就ても、それ〴〵適切妥當なる施策を講じ、農畜林三位一體の經營によつてこれが增産を必期することゝし、臨機の政策を進めつゝあります

半島現下の重大要務として官民協力の下にこれが對策に當りつゝある食糧の需給調整につきましては、各方面の深き理解と協力とにより、相當の米、雜穀の移輸入が決定せられ、現下の難關を突破するは一に懸つて向後における穀類供出の促進と、適正なる消費規正の斷行とにありますので、各位は克くこの間の事情を諒解せられ率先これが貫徹に協力されんことを望みます

農業增產體制の整備の必要

朝鮮における農業上の立地的諸條件は自然的には、略内地と大差なきを得るのでありますが農作物の收穫高は、單位面積當に於て、著しく低位に在ります、その依つて來る原因は、種多あることゝは存じますが、一面立地條件に即應する科學的考察の不足と農業組織の不備に起因するかと存じます

即ち一例を擧げますれば、適地適作の觀點に基く作物分布の點に於て、また各種作物の組合せ方至栽培法の取入れの點に於て、概ね舊慣のまゝ推移して、土地の實情に即應し、改善せんとする傾向極めて尠く、また農地の保全、改良などに於ても、當然人爲可能なるに拘らず、これを自然の儘に放任し、また部落の機能、農業組織の改善、部落的協同力結集の爲にする部落團體の結成など、當面緊急施策の課題として採り上ぐべき問題も尠くなく、これら施策を速急增産に即應し、逐次實施に移すことは、農家經營を明朗安定ならしめ、堅實なる農家生活を確立する上に於て必要なるのみならず、恒久的農業增産の根本的要件を爲すものであり、本總督就任以來、深く意を用ひ來つた所であります、依つて目下當局に於きましては、これが具現の方策を樹立中でありますが、此らの施策は、總て、各位の協力に依つてのみ完全なる成果を收め得らるゝのでありまして施策實施の際は、其の實效を收むるやう、格段の協力を御願ひ致します

結言

要するに、乾坤一擲の現時局下、本日の一矢は、明日の國運民命の歸趨を決定するものであり、一瞬たりとも晏如たることを許さない現狀にあります、農村に於ける各階層の人々が克く現下の重大時局を認識し、皇國農道の本義を辨へ、眞に偷場を殲滅とし、和衷協力死力を竭して、增産に邁進するの秋は、今日を措いて他日に之を求め得られないのであります、本日參席の各位に於かれては、何卒本總督の意のある所を諒とせられ、自ら陣頭指揮に當られ、農村の負荷する責務を遂行せられますやう、重ねて御協力を切望し、和衷協力の裡に半島農村の樂土を建設する捷徑に向つて、邁進されんことを望みます

告辭と致します

昭和十八年三月十五日

朝鮮總督 小磯國昭

ハリコフ遂に奪回

獨、隨所に赤軍を殲滅

【ベルリン特電十四日發】獨軍司令部はハリコフの奪回に關し十四日夜特別公報で次の如く發表した

東部戰線、南部地區で反撃作戰を續行しつゝあつた獨軍部隊は數週間の激戰の後、赤軍をドネツ河對岸に驅逐し十四日遂に輝かしい戰果をあげるに至つた、即ち獨軍の親衞隊は强力なる獨空軍部隊の掩護の下に數日間の激戰を交へてハリコフ市の北方ならびに東方より突入を敢行、遂に同市を奪回した、赤軍の死傷ならびに物的損害の程度は未だ判明しない

【ベルリン十四日同盟】總統大本營はハリコフ市方面の戰闘につき、十四日正午一般戰況公報のうちで次の通り發表してゐる

ハリコフならびにビエル、ゴロド地區を除き東部戰況は局部的な戰闘に限定された、ハリコフ市の大半は今やドイツ軍の掌中にあり、僅かに市の南部において激戰が繼續されてゐる、ビエル、ゴロド西方においては獨軍は頑强に抵抗する赤軍を東方に驅逐赤軍の反撃を阻止粉碎した、獨軍はまた爾襲を敢行して密田戰においてはスロバツク戰闘機隊も參加したが、十三日東部戰線を通じ赤軍は五十機を喪失し、獨軍の損害は僅か二機である

獨、英本土猛襲

【ベルリン十四日同盟】獨空軍の快速爆擊機隊は、十三日英本土南岸のキングスブリツヂ東南地區を襲擊、英空軍の妨害にも拘らず的確な絨毯爆擊を浴びせ、歸途迎擊せる英戰闘機一台を擊墜した、さらに同夜獨軍他の重爆擊機隊は英本土南岸のブライトンを襲擊、兵舍ならびに軍事施設に燒夷彈および爆彈多數を投下した

食糧の增産と需給

（本文前掲）

物資、電力、輸送の三項目を討議

第四回 鮮滿連絡會議

大東亞戰爭完遂上にある大陸兵站基地朝鮮及び滿洲兩地の緊密なる經濟提携を議する第四回鮮滿連絡會議は十五日から三日間に亘り總督府で開催する、第一日目の十五日は午前十時から第一會議室に滿洲國側から經濟部次長ほか五名、經濟部商工五郎、機械課長ほか七名、交通、外交、興農各部それぞれ一名、關東軍から若松參謀、多田兩參謀、赤塚鞍山、これに對し朝鮮側から江口總務、新貝司政、田中鑛工、鹽田農林はじめ總務、遞信、鐵道各局係官及び朝鮮軍から清水、松本兩參謀、西原陸軍少將、經理部日向中佐等出席、會は國民儀禮に次いで江口總務局長から

鮮滿兩地の經濟提携に當し滿洲側の御協力を多とするものであるる、また最近においては多額の雜穀を融通されたことを感謝する次第である、第四回會議で當面の諸重要問題たる物資、電力輸送の各各部について宜しく御協議願ひたい

と挨拶したに對し滿洲側古海次長起つて

滿洲國は大東亞戰爭完遂に寄與すべく國を舉げ決意を有してゐるが今後とも朝鮮の協力を願ふ次第である

と挨拶を行ひ、同四十分終了直に分科會に入つた、分科會は第一分科會物資關係（第一會議室）上瀧鑛工局長主宰、第二分科會電力關係（第三會議室）角永鑛產課長主宰、第三分科會輸送關係（第四會議室）田邊運輸課長主宰の下に十六日まで續行、十七日は午前九時から再び第一會議室に總會を開催、各分科會における協議要領を報告して三日間に亘る第四回連絡會議の全日程を終了する

米の自慢機を大量擊墜

獨機の優秀性、遺憾なく立證

【ベルリン十四日同盟】獨空軍は十三日チユニジヤ南部戰線において、米國戰闘機隊と激烈なる空中戰を交へ、米空軍十八台のうち十四台を擊墜した、獨軍航の報道によれば右空中戰には獨空軍のメツサーシユミツトおよびフオツケウルフ戰闘機が出動したのに對し、米空軍からはエア・コブラ戰闘機が出動した模樣だが、交戰の結果、ドイツ戰闘機が最新鋭と誇る米空軍の戰闘機に比し格段の優秀性を示したわけである、エア・コブラ戰闘機は米國航空兵力においてもまた火力においても世界最優秀の戰闘機と誇り、これと互格に太刀打ち出來る戰闘機は世界に存在しないと呼號してゐたが、獨空軍はすでに北氷洋方面の空中戰で同戰闘機を擊墜しておりさらに今回の空中戰で獨機の優秀性が決定的に實證されるに至つた

英機、瑞領空侵犯

【ストツクホルム十四日同盟】スエーデン防衞司令部十四日の發表によれば、十三日夜國籍不明の航空機約廿台が、スエーデン南部のエーランド島上空から東方に向つて飛去つた

英、佛西部盲爆

【ベルリン十四日同盟】英空軍はフランス西部を盲爆したが、フランス人の間に死者廿名、負傷者多數を出したと獨側から發表した

ボース港急襲

【ローマ十四日同盟】伊軍司令部十四日發表

一、チユニジヤ戰線では目下偵察戰が行はれてゐる

一、反樞軸空軍は南部地區の樞軸陣地を攻擊し來つたが、樞軸軍は十四機を擊墜した

赤機四十六臺擊墜

【ベルリン十四日同盟】獨軍司令部は十四日正午東部戰線において獨軍は十三日中にソ聯機四十六台を擊墜、獨空軍は三機が未歸還である

英機盲爆に死者六百餘

【ローマ十四日同盟】伊政府の言明によれば、英空軍のサルヂニヤ島カリヤリ港爆擊により死者六百五十二名を出したといはれる

英驅艦四隻擊沈破

【ベルリン十四日同盟】獨軍當局筋の言明によれば、獨潛水艦隊は十三日夜アルジエリヤ沖において英驅逐艦二隻を擊沈、一隻を大破せしめた

そのうち十四機を擊墜した、一、獨空軍はボーヌ港を急襲、驅逐艦一隻を炎上せしめ數隻を擊沈したなほスエーデン領空に侵入、後刻さらに同一編隊と思はれる航空隊が東から西へ同地方の上空を飛翔したといはれる、スエーデン高射砲隊は數地點において對空射擊を行つたが、アフトンブラデツト紙は「右航空隊はドイツのバルト沿岸地帶を爆擊した英空軍であらう」と述べてゐる

ファシスト黨決意表明 勝利を確信

【ローマ十二日同盟】ファシスト黨書記長カルロ・ビツソーニ氏は十二日ファシスト黨の現勢、その活動狀況ならびにファシスト黨により指導されるイタリー國民の戰爭決意につき次の如く語つた

ファシスト黨員の數は年々非常に增加し、二月二十八日現在において黨正隊員二百六十五萬三千人、大政翼贊會員六萬人、青年黨員三百七十萬人、婦人黨員三十六萬人といふ數字を示してある、イタリー軍に參加して武器をとつてゐる黨員は百三十八萬七千人に達してゐるが、西洋文明が今日あるは實にムツソリーニ首相に負ふところ大である、なんとなれば、ムツソリーニ首相こそはボルシエビズムの排擊にその危險と戰ひ新理想建設に着手した最初の人だつたからである、歐洲における樞軸兩國の革命こそは今日若き世代を「眞の勝利」まだ「眞の自由」にかりたてゝゐるのである、イタリー國民は勝利を確信してゐるしかしてこの信念のもとに何時でも首相の命令に從ふ用意を整へてゐる

總督府辭令（十三日）

任本府理事官（七等）命司政局勤務 遞信局書記 賓子 文雄

任本府遞信技師（七等） 遞信技手 小俣 利太郎

任朝鮮總督府道技師（七等待遇） 鷲見 忠保

補咸鏡南道產業技師 朝鮮畜產技師 松田 規三郎

同 野海 武德

叙高等官六等を以て待遇せらる

消息

◇岡野東成氏（全州地方法院檢事正）新任挨拶のため十五日本社來訪、十七日家族同伴赴任

◇鈴木長平氏（朝鮮木材統制社長）十五日『あかつき』で歸城

◇安藤眞明氏（朝鮮銀行神戶支配人）同入城

◇原武氏（滿洲國日本大使館參事官）同『のぞみ』で新京へ

◇佐藤久成氏（朝鮮殖產銀行檢査課長）新任挨拶のため十六日來社

◇前野一夫氏（朝鮮殖產銀行群山支店長）同上

清い街路に明るい歩調！
三月十六日─十九日
大塚巧藝社 巧藝展
─於四階畫廊─
丁子屋

021
結核に
文獻進呈
ヘモニトリン
菌力を弱化する抗毒素を獻じると共に、多種榮養素を補給して榮養を著しく充實させ、又、胃腸強化、食慾振起、衰弱回復に奏効して抗病力を增强し、速かに治癒に導く。
株式會社 大正製藥所
東京市淀橋區

大政翼贊促進運動時代
支部長主事設置
各地方共に大歡迎にて現住地にて職業の儘誰れでも從事出來永久事業なり希望者は月收多大ありハガキで直ぐ申込み次第規則書送る。
東京中目黑一の七六一
國民教育奬勵會

今は健全娛樂、日本美術普及の時
日本繪画大普及
ますます有望月收多大なり山水花鳥四季掛軸布各種大歡迎を現住のまゝ面白い希望者は申込者はハガキで直ぐ申込み次第規則書送る。
東京中目黑一の七六一
興亞美術院

感冒
扁桃腺炎
テラポール
の内服による殺菌作用はインフルエンザ菌にも極めて强烈にして感冒の初期に於て殊に奏効迅速なり。從つて肺炎への進行を阻止し輕快せしむ。
大包 二〇錠 一〇〇錠
第一製藥株式會社
東京日本橋 大阪道修町
テラポール

財團法人 理化學研究所 創製
理研ビタス 錠
近時推奬されるビタミンB₂複合体の補給療法
結核 食慾不振 虛弱體質 胃腸疾患
一〇〇錠 二、五〇
三〇〇錠 七、〇〇
九〇〇錠 二〇、〇〇
B1B2B6等を含有す 消化、吸收共に頗る良好にして衰弱せる胃腸に何等負擔を與へず奏効す
發賣元 京城府黃金町 玉置商店株式會社
販賣元 株式會社 玉置商店

整肌作用を
もつ油を ミルクのやうに完全に乳化した整肌化粧水です
男子の おヒゲ剃り後にも好適
ビタミン 液乳EBDA
資生堂 スキンローション
東京 資生堂 銀座

ホシのくすり
ホシ 結核專門藥
戰時下日本の待望久しき專門藥劑遂に完成す！
我國結核撲滅運動の母體である厚生省・日本醫療營團が積極的に支援し、同省豫防課長青柳秀夫氏は「今回星製藥で結核專門藥の創製に成功せられたるは邦家の爲め誠に喜ばしい事です」云々との讚辭を新聞紙上に發表せられ全國有名新聞社も亦在來の慣例を破つて本劑創製の成功をニユースとして取扱ふ等は本劑の勝れたる藥効と社會的貢献の如何に偉大なるかを如實に表明せるものであります
患者は勿論その家族も服用して結核や風邪に犯されぬ强い體になりませう
効能─肺結核・腺病質・肋膜炎・氣管支炎
定價 一五〇瓦 一二五 十五日分 五圓
全鮮有名藥店にあり品切れの節は配給所へ御申越し下さい
京城府 星製藥株式會社 朝鮮總代理店 東光藥業社

五穀豊穰を念じ 増産への固き誓ひ

けふ全鮮に『新年祭』の行事

半島の穀倉を西南太平洋につなぐ決意を昂揚して本年こそ全鮮一丸、勝ち抜く増産の氣構へを神明に誓ふため十五日より一週間、全鮮ではそれぞれの神社、神祠によつて嚴かな祈年祭行事が行はれる、朝鮮神宮においても十五日午前十時から大前において風雨の災を斷ち、五穀の豊穰を神明に奉祀する祈年祭が執り行はれた

昨夜から奉齋の小幣帛供進使以下參列の官、軍、地主、町總代、國事關係者、京畿道農務課訓練道場生等約五百名はいづれもけふの祭儀に示された穀倉半島の彌榮を念じつゝ神前に額けば、額賀宮司恭しく御扉を開き奉り、祝詞を奏上、吹き鳴らされる神樂もいと神々しく祭典も次第に進んで小幣帛供進使先づ玉串を奉奠、續いて大野秘書官初め同隨員の拜禮、それより昌德宮御代拜李事務官、李鍝公家御代拜廉御用掛、李鍵公家御代拜豐川洋有御用掛の玉串奉奠あり、さらに中樞院顧問韓相龍、伊東致昊兩氏、波田聯盟總長、貴族總代朴陽男、文官總代鹽田農林局長、武官總代橋本陸軍大佐、道民總代松本京畿道產業部長、府民總代古市京城府尹の順で玉串奉奠あつて再び額賀宮司大前に參進拜禮終つて御扉を閉ぢ奉りて同十一時、大祭の儀は滯りなく終つた

嚴かな"鍬始儀"

朝鮮神宮 御神田で執行

新年祭の十五日、午後零時四十分から朝鮮神宮では小磯總督を迎へて府内興國町京城農業學校内神宮神田において鍬入祭を擧行した、定刻小磯總督は新貝司政、鹽田農林兩局長をはじめ波田總監事務局總長、林朝鮮農會長、原田道警察部長を伴つて式場に入り神職大工原宮典の修祓を受け、祭壇の前に參進、柏手を打つて穀倉半島の五穀豐穰を祈願したのち、宮田禰宜の先導で齋鍬を奉じ、注連繩はりめぐらされた清らかなる神田に進み、誠心こめて三たび齋鍬をふるひ耕起、同一時意義深き鍬始儀を終へた

寫眞=朝鮮神宮新年祭に幣帛供進使參向(上)と朝鮮神宮御神田で小磯總督の鍬始儀

道聯理事會

【咸興】咸南道聯盟定例常務理事會は十七日午後一時から道會議室で開催されるが、同會では來年度豫算及び事業計畫につき各役員の意見を徴すると共に各部の連絡打合せを行ふことになつた

關東、東北地方に輕震

【東京電話】中央氣象台發表=十四日午後九時四十、同四十三分頃の二回にわたり關東地方の全部、東北地方の南東部から中部地方の一部にわたる廣範圍に地震を感じた、震源地は鹿島灘で、最も強く搖れたのは水戸附近で、掛時計が止つた家もあつた

第二次『徴兵制の夕』

黄海咸南方面で開催

平安南北道方面を巡回、徴兵制趣旨徹底に拍車をかけた總力聯盟では、さらに左の日程で黄海道、咸南方面で第二次『徴兵制の夕』を開催する、今回は講演に中馬軍事普及課長が陣頭に起つて獅子吼し映畫には『勝利の基礎』『我等いまぞ征く』『太平洋行進曲』『日本ニュース』など軍事映畫を上映して徴兵制の徹底に力を注ぐことゝなつた

三月十八日黄海延安▲十九日海州▲廿日甕津▲廿一日信川▲廿二日黄州▲廿四日咸南高原▲廿五日端川▲廿六日北青▲廿七日永興▲廿八日元山

金屬獻納に仁川府民の赤誠

必勝不敗の決意を獻納にこめた銃後の赤誠は各官廳に、街に溢れてゐるが、十五日も仁川府京町第一町會と同松坂町會と朝鮮人飲食店組合とが醵出した鐵、眞鍮の山はまたゝくトラック三台に滿載して仁川府尹池田清義、京町第一町會長信國茂雄、松坂町會長藤井茂三郎、飲食店組合長安東平根の諸氏ほか町會幹部數十名が萬歳の聲も高らかに陸軍武官府へ獻納の手續きをとつた

米の適正配給へ

京城府で『直配制度』を實施

食糧配給に公平を期す京城府では四月一日よりの區制實施と共に今まで民間にあつた米穀販賣業者を統一して新たに一町、一丁目毎に配給所を設け從來、各種別によつて配給されてゐた米穀配給票は全部一括して府の支給票に書きかへこれによつて正しい配給を期すことゝなつた

府では三月中に全準備を完了、愈よ三月末から府直配による制度に切りかへることとなつたが今回の一町一配給所制は區制實施後に分割される小町會の現出には關係なく依然として行政による町、丁が單位とされてゐる

銘酒 忠誠 大田 田川尾長醸

故永久王殿下 御戰跡の繪畫

宮家に獻上

【京都電話】畏くも金枝玉葉の御身をもつて昭和十五年九月大陸第一線に御奮戰、數々の御武勲を輝かせられ異郷の地に御戰死遊ばされた故北白川宮永久王殿下の御遺徳を偲び奉る御戰跡の繪畫が近く宮家に獻上される 京都市上京區河原町通荒神口上る木村杏園畫伯は昨夏〇〇部隊長岩松中將の招聘を受け軍屬として從軍、北支および蒙疆方面の第一線に活躍する將兵の彩管下の崇高な戰場面を畫き續けたが、故永久王殿下の御遺蹟を拜し恐懼感激、爾來殿下の御姿を畏くも謹寫し奉りたいとの念願から二尺横物五作を完成、德川男爵家を通じて獻上申上げることになつた

衛兵にも溫情

汪主席と三ケ月ぶりの會見

南京訪問の東條さん

【南京十五日同盟】東條首相は昨年十二月の汪主席訪日に對する答禮ならびに中國參戰に對し親しく敬意を表し、併せて共同戰爭完遂のため汪主席以下國府首腦部と隔意なき懇談を遂げる目的をもつて十三日午後一時二十七分佐藤陸軍省軍務局長以下鹿岡、赤松、服部秘書官、山田大東亞省書記官、谷口、松下、宮本兩陸軍中佐など隨員八名を隨へ南京に到着した

一行は直ちに總司令部差廻しの自動車で司令部に畑總司令官を訪問、軍狀を聽取したのち約二時間にわたり懇談を遂げ、ついで午後四時三十分楮外交部長の出迎へをうけて宿舍迎賓館に旅裝を解いた、同五十分には重光大使が館員とともに來訪、大使より報告を聽取したのち同五時半重光大使の案内で汪主席を公館に訪問した

昨冬汪主席が日本を訪問して以來三ヶ月ぶりの會見である、會見卅分の後迎賓館に歸還、六時十分滿洲國大使の來訪をうけ約五十分間にわたつて會談、ついで同七時卅分國府大禮堂における汪主席の招宴に臨んだ

白梅、紅梅、ヒヤシンスの鉢に香り高い大禮堂には正面に日華兩國旗が掲げられ、主席以下國府要人ならびに畑總司令官、重光大使、また折から來滬中の岡村北支方面最高指揮官など百五十名が列席

まづ汪主席起つて大東亞戰爭に對する國府ならびに中國國民の熱意を披瀝、東條首相の健康と大東亞戰爭の完遂を祈つて乾盃すれば、首相起つて汪主席の訪日に對する答禮を述べ、中國の參戰に敬意を表したのち歡談に移り、豫定時刻を遙かに過ぎて同十時十分やうやく宿舍迎賓館に歸還、慌しい第一日の日程を終つた

かくて來訪第二日の十四日を迎へた首相は靜閑のうちに起床、衛兵を訪うて『大陸はどうか、身體は丈夫か』と種々勞はりの言葉をかけ、溫情首相の面目を遺憾なく發揮した

午前九時廿分重光大使の來訪があり、ついで同廿分汪主席は行政院長の資格をもつて陳公博、周佛海兩氏を隨へて答禮のため來訪、懇談ののち春光うらゝかな庭園で一同記念撮影を行ひ歡談に時を過したが、たまく周外交部長が去る十日の陸軍記念日南京で行はれた日華兩軍合同演習の寫眞を示せば、首相は軍官學校生徒の凛々しい姿に感嘆、大東亞戰爭に協力する力強い中國の姿を目の當りに感じたやうであつた

同一時五分汪主席一行が辭去するや首相は直ちに旅裝を整へ總司令部差廻しの車で同十一時四十五分中國側主席代理陳公博氏以下日本側總司令官以下多數の見送りをうけて一路上海に向つた

電擊的な歸朝

遺兒達に香奠を贈る

【福岡電話】水溫む十五日、上海から福岡に歸着した決戰首相東條さんは三月の明るい陽光を首一杯にうけて歴史的な歸朝の第一歩を印した、議會が休會に入つた翌十二日東京を出發滿支三日の何時もながらの電擊振りだ、宣戰布告と共に大東亞共榮圈確立に中國の役割はいよいよ重加されて來た、東條さんを以て嚆矢とする首相の中國訪問は日華一體の強靱性を示唆するものとしてその意義は極めて大きい、こゝにも颯爽指導の總元締東條さんの面目が窺はれる

首相は『僕等の東條さん御苦勞さん』と出迎へた福岡縣宗像郡福間國民學校兒童八百名に頬をくづしていちく答禮、高二安武輝夫君(一五)外三名の譽れの遺兒の頭を撫で『兄弟は何人あるか、ねお父さんはどこで戰死されたか、兄さんはあるか、お母さんは元氣かね』と親しく問ひかけお父さんの靈前に供へてほしいとそれぐ香奠を贈つた

半島映畫界にも新體制

半島映畫業界もいよく四月一日から決戰體制を整へることになり關係官廳をはじめ配給社などで具體案が檢討されてゐる、これは從來一ヶ月七種の劇映畫が五種となり、四種の文化映畫が一種となり從つて上映方法なども變つてくる譯であり、現在紅白の二系統で流してゐるものが赤番制になるか或は一系統一週間程度の交替になるかなど上映回數の制限を受けることになつてをり、質的にも優位な藥としての色彩を濃化し一路決戰體制へ突入することになつた

妄想、雜念を去つて 火と燃える"皇國魂"

『禊』する在京半島學生

鵠沼道場見學記

【東京電話】朝鮮奬學會では去る七日から約一ヶ月間鵠沼(神奈川縣)鹿島(茨城縣)西山(茨城縣)東國(群馬縣)の各道場で本年九月卒業の大學、專門學校を巢立つ在京半島學生約七百名の錬成を行つてゐる、これは大東亞の指導者として職域に邁進する皇國の中堅として社會に送られる彼らに禊の大道を通して偉大なる日本精神を把握せしめ、皇國民たるの矜持と感激とを以て大東亞戰に錬成の實を擧げ內地の實生活を體驗せしめ、その美風を培養せんとするものであるが、鵠沼禊道場に中央本部の諸君を訪れて彼等の生活に接してみた

ドドン、ドドン起床の太鼓に〃エイ〃の掛聲ではね起きる、靜かな別莊街の朝やけの曉が美しい、午前六時である、道彥禊會の恭露氏を先頭に〃エツサく〃の掛聲勇しく、中大教官の佐野中佐、洗禮鶴會田圭治を加へて總勢四十五名、禊行の海への進軍は始まつた、海が彼方に[illegible]

呼べば答へる遙か沖合の小島は紫紅色に霞んで沿岸の青松は遙か江之島に續いてゐる、秀麗富士なき日本——今日この祖國は戰つてゐるのだ、潮く明るきこの自然、平和そのものゝこの神苑、さうだ、日本はこの神氣もてまつろはぬ米英驅滅の大御戰を完うせんとしてゐるのである

この黒潮、この水ははるけき彼方ソロモン、アリユーシヤンに續いてゐるのだ、八紘一宇、大御稜威燦々として太平洋を輝つてゐるのでもある[illegible]

の學生達の心はこの自然の神氣に搏たれ太古そのものになりきつてゐる、砂洗ふ海邊に圓を描いて〃エイオー、く〃の神樂數頌、道彥の氣合諸共怒濤の中へ飛び込んだ、神と共にある男の子の姿である、冷氣は愚か雜念は一つとてない、振魂もろとも『祓戸ノ大神』『祓戸ノ大神』と一心不亂に唱へまつる心はそのまゝ神に通じてゐる、波は怒つて頭を越え返す、波はそのまゝ現身の罪汚れを拂ひ去り圓に洗ひ淡つてくれるのであらう、やがて海を出れば、圓を描いて天ノ鳥船の神業が始められる

天津神、國津神たち、みそなはせ風猛ひて我なす業を——エツサの氣合もろとも天之御中主神に祈りまつるのである

——人の世を固めなすべくほこ取りて御祖ノ神は今も立たせり——エイホーくの氣合もろ共天照大御神に祈りまつるのである

——朝夕の神の御稜威に禊する身は永久に眞幸ありこそ——エイツ、エイツの氣合もろとも祓戸の大神に祈りまつるのである

かくて鳥船の神事を終れば身も心も淨められて、頭には一糸の妄想も雜念もない、只管に胸をつくは〃御民吾生けるしるし〃の感激である、生魂、足魂、玉留魂、八十神の雄叫びに心氣は統一して思ひは一つ——たゞ一筋に あらぶる米英を平げく大君の御楯たらん と息吹一呼吸の——神業にも漲つて踏つたのである。日夜休みなく合して[illegible]、半島の若き子は今こそ身を以て神代ながらの傳統の日本精神に觸れ、而も立派な皇化の譽りを身につけてゐるのだ、清淨無垢の自然に抱かれた五日間禊神に、鍛錬に、勵法に、講話に心身を鍛成する在東京半島學生の心に宿るもの、それは火と燃ゆる皇國魂である、全般の錬成狀況や學生達の報告は一先づ後にして川岸理事長に錬成の趣旨を訊いて見た

七日以來各道場を見廻つてゐるが昨年に比して今度は非常にみんなが熱心だ、規律、動作共に內地人の學生に比してさゝかの遜色もない、錬成の趣旨は言ふまでもなく學校卒業後立派に職域に奉公出來るやう心身を鍛錬されるのだ、學生達は此の底から皇民になり切らうと努めてゐる、これは國體淨榮の觀念と戰時といふ時局の中に溶けこんでゐる證據であつて、これなら立派に職域戰線に活躍出來ることと思ふ

時計の修理は村木へ

癲癇(てんかん) 再發防止法 ヒキツケ 腦貧血の新病 [illegible] 高吉醫學院

貯蓄報國 川島屋證券 京城支店 亞東 大東亞戰爭國債 公社債 株式 賣買・引受募集 黄金町二丁目 電話本局② 一四七六・八三八六・八三八八・八三八九

エネルギー増強は活潑な消化と豊富なB複合體から とものかわ 同化性VB$_1$と消化酵素の複合製劑

けふの市況(十五日)

株—強保合 新規見送り

前場 東株では實物の投機化を抑制するため、またく今十五日より證據金を引上げたので買氣萎靡となり、昭和飛行機、川崎重工、川崎など先驅株は引續いて小甘い商狀を呈するに至つたが、その他は概ね強保合を示しあまり安いものは見當らなかつた、なほ短期は新東八十五圓と四十錢安、新鐘七十四圓九十錢と四十錢方堅く、岩村五十四圓五十錢と強調、高周波四十九圓六十錢と軟調であつた

實物—旺盛

後場(小戻す)掛目は買物はれて諸株とも小戻し歩調を辿つた材料含みの株式には採算買ひが行はれ買氣極めて旺盛であつた、地株では朝鮮水力、岩村が依然人氣の中心をなし、商內も引續いて活潑を示した主なる出來値左の如し 朝鮮水力八一、〇一〇、七▲同新四一、五一〇、八▲昭和飛行機七四、五▲日本マグネ五二、七

朝鮮水力新株續騰

朝鮮水力新株は四十一圓五十錢とまたく新高値を示現、前日より一圓五十錢方續騰した、尤も後半は利喰ひ賣物に若干下押したが、押目は買氣なほ根強いものがあり時に內地筋がよく買進んでゐる、

いま市場の噂を綜合すると新株の拂込金額徴收は既に決定してゐるので合併比率と新會社の配當如何が最大關心事である、配當も六分と一般がみてゐるがこれは見當はづれである、實際は當局六分保證の下に七分配當が承認され、たゞ殘る問題は合併比率が一對一・五か一對一・六である、これはなほ折衝の餘地があるわけだが會社首腦部は一對一・六を主張結局こゝらに落着するのがどうやら眞相らしい

重點株の檢討

漢水拂込額で買收

朝鮮にも電力の國家管理が實行されることとなり、當社も早晩新設會社に併合される運命にある、新會社の設立目的は朝鮮中央部の電源開發と漢水電力の第三期計畫たる京仁工場に電力供給をなすにある、當社の計畫としては[illegible]であつたが資材難、當時の相當の痛手であつた、しかしながら當社の建設工事は着々進捗し清平發電所は殆ど完成に近く近々發電開始される豫定で、建設中の資材難、勞銀高の道程を漸く克服し工事の進捗を見たことが出來る、また電力の料金を如何にするかは當社の成績を左右する重大事柄だけに相當の關心が持たれてゐた、だが何れも新電力會社に併合される運命にあるため、かういつた問題も心配はいらぬ、當社の買收價格は[illegible]によれば廿五圓拂込金額をもつて買收し現金を交附するとのことである、[illegible]價格如何が重要視される際であり、おそらく前記拂込額をもつて買收することは確實味がある、從つて現在の株價廿二圓拂みは現金交附時期如何にもよるが、堅實な投資物として妙味があるわけである

株式(十五日)

朝取短期

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重工	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍工新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
岩村	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
製鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝取實定と日歩 / 大株短期 / 東株短期 / 東株長期 / 大株短期賣買 / 東株短期賣買

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

現株仲値(十五日十一時調)

銘柄	仲値
[illegible]	[illegible]

特選高段者勝拔戰

第十一回(圖は5七桂ナル迄)

先 五段▲小堀清一
五段△關口慎吾

持時間 各六時間 消費時間(▲三四、廿五分 △三五、廿四分)

▲7九銀 △8八銀 ▲同 歩 △3四歩 ▲同 飛 △同 銀 ▲4五歩 △8八銀 ▲同 銀 △8六歩 11 6

木村名人講評 先手七九銀は自慢の一手、これあるが故に前局の五七金が可能なのだ。

後手七九銀で敵王の懐が廣くなつては三四歩打で攻撃力の增强を計るよりない。次で八六歩、同歩八五歩打も挾擊態勢への誘導で局面最良の手段である。

△關口氏 持駒 ▲小堀氏 角角

後三國志

出師の卷【98】 吉川英治(作) 矢野橋村(繪)

歩く木獸(二)

一箇々々、被布を懸けて軍中深く秘されて來た二十餘輛の車がある。兵はやがてそれを殘らず押して來た。

『被布を脱れ』

孔明は命じた。

まるで一軒の小屋ほどもある櫃がどれにも載つてゐる。何が現はれるかと、人々が好奇心の眼をみはつてゐると、取除かれた被布の下から大きな檻が見えた。十餘輛の車は、黒塗の檻を載せ、あとの十餘輛には、紅の檻が載せてある。

孔明は鑰を持つて、自身、紅い檻だけを悉く開けた。驚くべき巨大な木彫の怪獸が、車を脚として、立ち並んだ。獅子の如き木獸、虎の如き木獸、角のある獸の如き木獸など、どれもこれも怖しく大きくて醜異である。

『どうなさるのです、一體、これを?』

『飼々、成都から押させて來た二十餘輛の車は、これであつたのですか』

諸將は孔明の意中を怪しみ訝つた。次の日、蠻陣は洞口の道に當つて重厚なる五段の備へを立てた。孟獲は前日の勝に驕つて氣負ひきつてゐる木鹿王と共に、陣頭に現はれて、

『あれ、あれに見ゆる四輪車の上なる者が、蜀の孔明といふ曲者です。大王、願はくば昨日の如く、快よき大勝を示し給へ』

指さして教へた。木鹿は大きく頷いて、例の如く、蠻鐘を打鳴らし黒風を呼んで、後なる猛獸群を敵陣へけしかけた。凄じい唸聲の咆哮に、砂は飛び狂風は捲く。孔明の四輪車は、忽ち、轅を回らして、二段の陣へ隱れかけた。

大象に鞭をくれて、馳け寄つた木鹿王は、その高い象の上から蠻刀を振かざして、

『孔明。今日こそ、その命を貰つたぞ』

と、斬り下ろした。

刃は四輪車の一柱を仆した。木鹿は更に一閃、又一閃、咒を誦しながら斬りつけたが、三段とも切ツ尖は屆かない。そして却つて後へ迫つた二人の徒歩の槍手に、大象の腹を突き立てられた。が、槍は象の腹に徹らなかつた。一槍は折れ、一槍は反れた。孔明は、羽扇を揚げて、

『關平、なぜ人を突かぬ』

と叫びながら又、

『木鹿王死せりツ』

と、叱咤した。

四度目の太刀を振りかざしたとき、びゆんと、一箭は唸つて、木鹿の咽喉に立つた。同時に下から突き上げた關平の槍もその顔を突きぬいてゐた。

木鹿は地響きして落ちた。けふ孔明の四輪車を押してゐた徒歩武者は、關平以下、悉く蜀の錚々たる諸將だつたのである。木鹿は自ら好んで蠻軍中の一番強いところへ當つて落命したものであつた。なほ全面的に崩れれば——

前日の百獸突貫も、この日はまるで用をなさなかつた。なぜなれば蜀の陣にも、木獸の備へがあつたからである。この木獸の大怪物は、脚に車を穿き、異樣な咆哮すら發して前へ進み、横へ回り、縱横無碍に馳け迴つて、生ける虎、豹、狼などをも、その鬪爭な姿に慴伏を喫せしめたのである。

種を明かせば、木獸の中には、十人の兵が入つてゐた。火焔を吐くもの、咆哮するもの、又前進するもの、すべて內部に仕掛けてある硝藥と機械の動きだつた。もちろん前代未聞の新兵器で、孔明の考案によるものである。蠻人も愕いたが、本物の虎や獅子も慄つとした。生ける猛獸隊は、狼狽尾をたれて潰亂した。蜀の兵馬は、天地をゆりうごかし、逃げ崩るゝ蠻軍を追つて、つひに銀坑山の王宮を占據した。

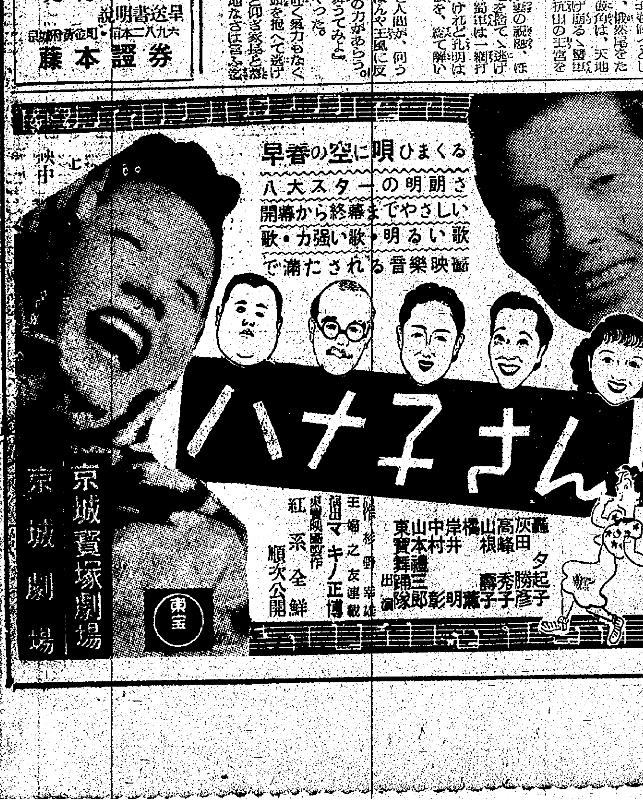
孟獲、帶來、その妻の祝融、ほか一族などみな家宅を捨てゝ逃げ出す途中をまつて、蜀軍は一網打盡にこれを捕へた。けれど孔明は孟獲以下、一家眷族を、縱して解いて、

『巣なき鳥、家なき人間が、何うして生きてゆくか。いはんや王風に反いた所で何れほどの力があらう。振舞へるかぎり振舞うてみよ』

と、又も放してやつた。

今は大言壯語を吐く氣力もなく孟獲は鼠の如く、頭を抱へて逃げ失せた。それを王と仰ぐ家長と蠻ふ眷族たちの哀れ無力さは言ふまでもない。

藤本の 投資信託 第六次賣出 申込開始 予約受付 説明書送呈 京城府黄金町一丁目 電本二八九六 藤本證券



短期 現株 營業案內贈呈 吉村取引店 京城府黄金町二丁目 電話本局②8101 代表

南大門通 花柳病專門 恒松醫院

株主名義書換停止廣告
來ル四月一日ヨリ第六回定時株主總會終了ノ日迄株主名義ノ書換及質權ノ登錄並ニ其抹消ヲ停止致候
昭和十八年三月十三日
朝鮮皮革株式會社

株主名義書換等停止廣告
來ル四月一日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株主名義ノ書換及質權ノ登錄並ニ其抹消ヲ停止致候
昭和十八年三月十三日
再生工業株式會社

株主名義書換等停止廣告
來ル四月一日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株主名義ノ書換及質權ノ登錄並ニ其抹消ヲ停止致候
昭和十八年三月十三日
株式會社金剛工業所

ミミナル

月やく [illegible] 學生堂

前妻とサエ儀豫て病氣療養中の處藥石無効三月十四日午後八時十二分死去致し候間茲に生前の御厚情を拜謝し此段謹告仕り候
追て告別式は三月十六日午後四時より自宅に於て佛式にて執行可仕候
尚勝手ながら供花の儀は堅く御斷り申上候
昭和十八年三月十五日
(出征中) 夫 杉喜代作
男 杉清海
男 杉興治
親族總代 高橋市郎平
友人總代 渡部勇
細川主税正

御會葬御禮 日本レール株式會社京城出張所

時局超重點株 朝鮮石油株 時價 新株七十八圓五十錢 舊株二十八圓五十錢 配當 九分 大東亞戰爭遂行に絶對不可缺の必需品として石油の增產こそ國家至上目標である、殊に南方油田の開發に伴ひ朝鮮石油の將來性は實に洋々たるものにしてその設備の大擴張を要請されてゐる現況である [illegible] 設備擴充が必至の現勢にある限り同社株の人氣と將來性は自明の理である 將に絶好の投資株 これが內容說明書御希望の方は至急御申込ありたし(調查部) 白井商店